

令和8年度 教職員研修計画

大阪市教育委員会
大阪市総合教育センター

令和8年3月

目次

教職員研修計画について	1
主な教職員研修体系	2
研修の心得	3
研修の受講に関する留意点	4
教職員研修計画(幼稚園教諭)	6
教職員研修計画(小・中学校教諭)	19
教職員研修計画(養護教諭)	50
教職員研修計画(栄養教諭)	63
教職員研修計画(管理職)	75

教職員研修計画について

教職員に対する研修は、「人間尊重の精神を基盤に、職務を遂行するために必要な知識や技能など、資質や能力の向上を図るとともに、教育に対する使命感など教職員の意識改革を促し、学校園の教育力の充実を支援する」ことを基本方針とし、校種・経験年数・課題等に応じて、体系的・計画的に実施しています。

この教職員研修計画は、「大阪市教育振興基本計画」を踏まえ、各校園の教育実践に資するために、大阪市教育委員会・大阪市総合教育センターが計画している研修について示したものです。

1 教職員研修計画は、職種別（管理職、幼稚園教諭、小・中学校教諭、養護教諭、栄養教諭）で構成し、「主な教職員研修体系」（2ページ参照）で区分しています。

教職員研修計画（管理職）	⇒	管理職に関する研修を記載
教職員研修計画（幼稚園教諭）	⇒	幼稚園教諭に関する研修を記載
教職員研修計画（小・中学校教諭）	⇒	小・中学校教諭に関する研修を記載
教職員研修計画（養護教諭）	⇒	養護教諭に関する研修を記載
教職員研修計画（栄養教諭）	⇒	栄養教諭に関する研修を記載

2 各研修について、「研修のねらい」、「ステージ」、「実施月」、「実施方法」、「資質の向上に関する指標」を示し、受講者が自らの課題等に応じて選択できるようにしています。

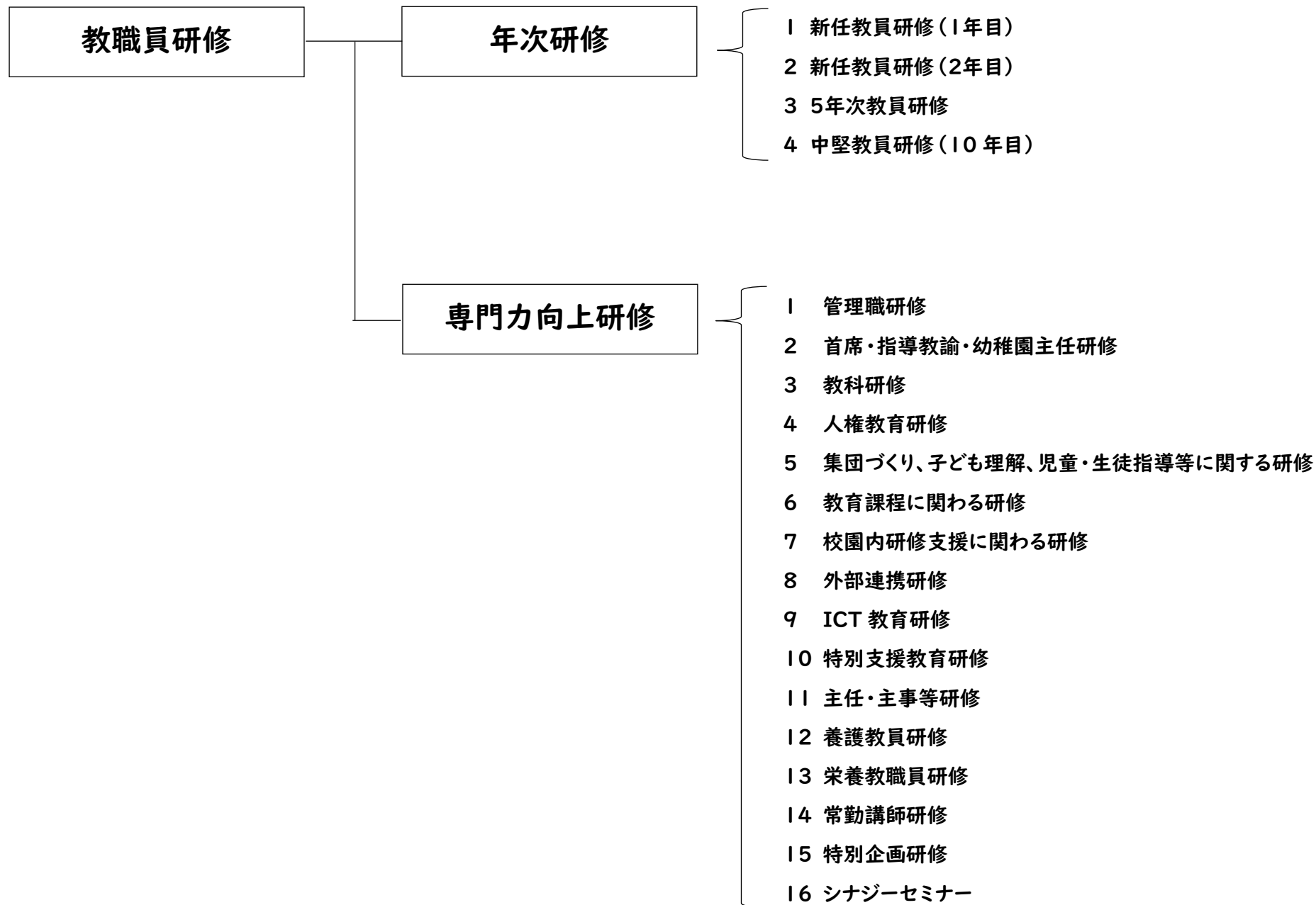
※教職員研修計画の「資質の向上に関する指標」の項目に関する記号について

- : 研修のねらいの中心となる内容の項目
- : 研修のねらいに含まれる内容の項目

3 各研修に設定しているステージについては、受講対象のめやすとするためのものです。（ステージ対象以外の方の受講も可能です。）

4 この教職員研修計画に記載されたもの以外に、大学等と連携した研修、シナジーセミナー、教育ブロック等主催研修などがあり、それらを自主的に選択して受講することができます。

主な教職員研修体系



研修の心得

～「新たな教員の学びの姿」を実現するために～

教員にとって研修とは…

私たち教員は、かけがえのない子どもの今、そして未来の成長に対して大きな責任を持ちます。大阪市教育振興基本計画の基本理念は、「全ての子どもが心豊かに力強く生き抜く力を備え、健やかに成長し自立した個人として自己を確立することをめざします。あわせて、グローバル化が進展した世界において、多様な人々と協働しながら持続可能な社会を創造し、その担い手となることをめざします。」となっております。教員は各校園での実践とともに、常に指導力を高めるために研修を行い、自己研鑽を積まなくてはなりません。このことは、「教育基本法第9条」において、教員としての使命の自覚、研究と修養に励む必要性として明示されています。

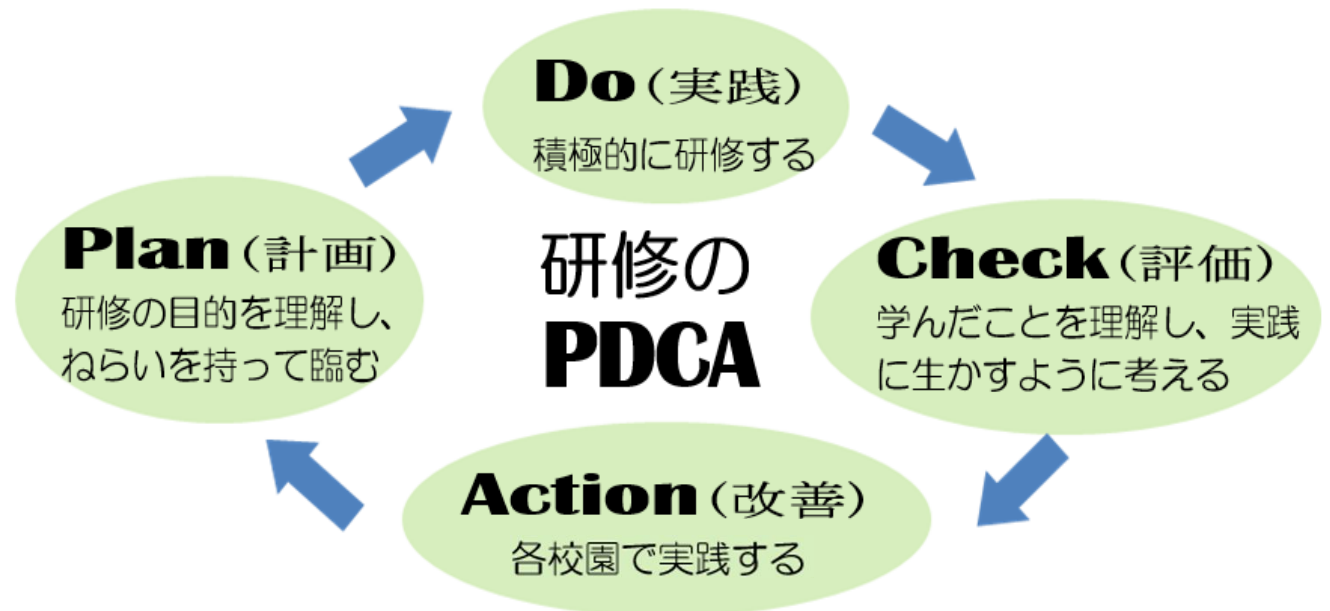
教育基本法 第9条

- 1 法律に定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない。
- 2 前項の教員については、その使命と職責の重要性にかんがみ、その身分は尊重され、待遇の適正が期せられるとともに、養成と研修の充実が図られなければならない。

「新たな教員の学びの姿」として求められているのは、一人ひとりの教員等が、自らの専門職性を高めていく営みであると自覚しながら、誇りをもって主体的に研修に打ち込むことです。

教員等の資質の向上を図ることは、児童生徒等の教育を充実することに他なりません。児童生徒等の学びと教員等の学びは相似形となることが重要になります。

右のPDCAサイクルに沿って取り組みましょう。



研修の受講に関する留意点

- 受講前には、各研修の内容・事前課題を確認し、主体的に受講します。
- 教育者、社会人として適切な服装、態度で研修に臨みます。
- 無遅刻が原則です。交通経路を確認し、到着時刻には余裕をもつようにします。

【事前準備】

1. 研修のねらい、開催月などは教職員研修計画で確認してください。
ただし、開催月および研修の実施方法を変更する場合があります。変更情報については最新の研修一覧または事務連絡による通知により確認してください。
2. 事前にマイ・ラーニング・レコード(略称「My・reco(マイ・レコ)」)等での研修申込が必要となる研修については、研修一覧の申込欄に「要」と記載しています。
研修一覧の申込方法欄に記載されている申込期間内に研修申込をしてください。
3. オンライン研修を受講する際、事前に接続テスト等の指示がある場合は必ず実施してください。また、受講当日は開始時刻に遅れることがないよう、機器等の準備をしておいてください。

【持ち物】

4. 筆記用具をはじめ、事前課題等指定があった場合はそれらを持参してください。
5. 総合教育センターに入館する際は、大阪教育大学天王寺キャンパス正門に設置された入構ゲートを通る必要があります。学校園で使用している職員証を必ず持参し、通過時にタッチしてください。
また、ゲート通過後の大学構内では常時職員証を着用してください。

【研修への参加】

6. 展開が複数回ある研修の受講日の変更や研修の欠席については、受講者本人が My・reco(マイ・レコ)から申し込みをし、必ず管理職に報告してください。受講者本人からの申込ができない場合は、管理職が代理入力し、My・reco(マイ・レコ)より変更や欠席の申込をしてください。(定員がある場合、日程変更ができない研修もあります)
7. 無遅刻が原則です。20分以上遅刻した場合、研修内容によっては欠席扱いになり、研修日を変更していただくことがあります。(オンライン研修についても同様)時間に余裕をもって研修に参加してください。
8. オンライン研修は静かに研修を受けることができる場所で受講してください。また、校内の研修場所については管理職に報告し、緊急の場合を除き、受講場所を離れることがないようにしてください。
9. 研修受講に係る配慮事項がある場合は、「受講に係る配慮事項申請書」を研修担当者へ提出してください。

※「受講に係る配慮事項申請書」のダウンロードの仕方

SKIPポータル

「連絡・書庫」>「書庫」>「閲覧」>「教育委員会」>「総合教育センター」
>「教育振興担当」>『年次研修』

My・reco(マイ・レコ)

「研修一覧」>「研修一覧表示」

※ホームページなどへの掲載を目的として、写真を撮影しますのでご了承ください。

<総合教育センターの利用について>

- ・ 総合教育センターがある大阪教育大学天王寺キャンパスに入構する際、入構ゲートにて職員証が必要となります。研修中は、必ず職員証を着用します。
- ・ 総合教育センターに駐輪場はありません。また、大阪教育大学天王寺キャンパス内の駐輪場に停めることはできません。
- ・ 研修室への持ち込みが可能な飲料は、水筒やペットボトルなどふたが閉められる容器に入ったもののみとし、密閉できない飲料（紙パック、ふたが閉まらない缶など）は持込不可とします。なお、食事（食べ物）については、6階シナジースクエアを除いては原則禁止です。
- ・ 研修時のゴミはすべて持ち帰ってください。
- ・ 総合教育センター内及び周辺は禁煙です。
- ・ 研修中の緊急時には研修担当の指示に従って、行動してください。

<大阪市に「暴風警報」や「特別警報」等の発令時における研修の実施について>

- ・ 午前7時の時点で、次に掲げる態様及び規模の災害等が発生した場合には、当日開催予定の研修等を中止します。
- ・ 午前7時を過ぎて研修等開始時刻までに、次に掲げる態様及び規模の災害等が発生した場合についても、当日開催予定の研修等を中止します。
- ・ 研修開始後、次に掲げる態様及び規模の災害等が発生した場合は、速やかに研修等を中止します。
 - ア 大阪市において、「暴風警報」若しくは「暴風雪警報」又は「特別警報」が発表された場合。
 - イ 大阪市のいずれかの地域において河川氾濫等の高齢者等避難、避難指示の発令があった場合。
 - ウ 大阪市内のいずれかの地域において、震度5弱以上の地震が発生（気象庁発表）した場合。

ただし、上記ア～ウにかかわらず、大阪市災害対策本部長である市長より全市に「臨時休業措置」等の指示があった場合は、研修等の措置について、別途、大阪市総合教育センターWEBページ及び SKIP 連絡掲示板に掲載し連絡します。

教職員研修計画（幼稚園教諭）

◇ 年次研修

1. 新任教員研修（1年目）	7
2. 新任教員研修（2年目）	8
3. 5年次教員研修	9
4. 中堅教員研修（10年目）	10

◇ 専門力向上研修

1. 管理職研修	11
2. 首席・指導教諭・幼稚園主任研修	12
4. 人権教育研修	13
5. 集団づくり、子ども理解、児童・生徒指導等に関する研修	13
6. 教育課程に関わる研修	14
7. 校園内研修支援に関わる研修	14
8. 外部連携研修	15
9. ICT教育研修	15
10. 特別支援教育研修	16
11. 主任・主事等研修	18
14. 常勤講師研修	18

研修区分	2. 新任教員研修（2年目）【令和7年度採用】
目的	新任教員1年目に引き続き、職務の遂行に必要な事項に関する実践的な研修を実施することにより、1年目で身に付けた基礎的・基本的な指導力を基に、実践的指導力と幅広い知見の獲得を図る。

【共通研修】																																
対象校種	全校園																															
対象者	令和7年度採用教諭																															
備考																																
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																											
新任教員研修（2年目）	① ④ ・多角的な観点に基づいて多様な子どもの状況を把握し、子ども一人ひとりを尊重する態度を身に付け、学級集団づくりに生かす。	1	4	オンデマンド集合	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26		
	① ⑧ ・地域における学習や講義などを通して、人権教育の推進について知識を習得し、教員としての豊かな人権感覚を身に付ける。	1	8	オンデマンド集合																												
	・校園周辺地域の民間企業や社会福祉施設、事業所等または各地域関係行事（PTA関係行事含む）での体験活動を通じて、学校教育外に視野を広げ、コミュニケーション能力を高めるとともに、地域の人々の思いや願いを受け止め、教育活動に活かすための能力を身に付ける。	1	5~12	集合																												
	① ④ ・新任教員研修のまとめとして、2年間の自己の教育実践を振り返り、成果と課題を明確にするとともに次のキャリアステージに向けた目標を設定し、協議を通じて、より実践的な指導力や判断力を高めるための方法を習得する。 ・公務員としての使命を自覚し、コンプライアンス意識を醸成する。	1	2	オンデマンド集合																												

【校園種別職種別研修】																																
対象校種	幼稚園																															
対象者	令和7年度採用教諭																															
備考																																
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																											
幼稚園新任教員研修（2年目）	・幼稚園における実践の報告と研究協議を通して、効果的な保育・支援に係る工夫改善の方法を習得する。	1	12	集合																												

資質の向上に関する指標																															
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 す る 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 に 応 じ た 支 援	集 団 づ く り	規 律 意 識 の 涵 養	生 活 習 慣 の 形 成	人 間 関 係 の 形 成	指 導 計 画	環 境 構 成 ・ 教 材 研 究	保 育 研 究 ・ 授 業 改 善	個 に 応 じ た 指 導	幼 児 理 解 に 基 づ い た 評 価	考 え 工 夫 す る 学 び	コ ミュ ニ ケー ション	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サイ クル						
基本的資質						子ども理解						保育						組織の運営と参画													

研修区分	3. 5年次教員研修
目的	教員として教科等の高い専門的知識・技能を習得し、教科等の実践的な指導技術の向上を図る。

【共通研修】																																
対象校種	全校園																															
対象者	5年次教員研修該当者																															
備考																																
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																											
5年次教員研修	① ② ④ ・自己の授業改善に向けた研修計画作成等に関わる研究協議等を通して、5年次教員としての自己の課題を見つめ直し、年間を通して課題解決に取り組む方法を習得する。 ・メンタルヘルスに関する理解を通して、心身ともに健康を維持して教育活動に携わる方法を習得する。	2	5	集合 or オンライン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26		
	② ・特別支援教育の視点に基づいた一人ひとりの教育的ニーズに応じた具体的な支援法と、子ども理解・保護者対応のあり方を学ぶことで、多様な課題を抱える子どもや保護者を支えるための専門的知識を習得する。	2	7~9	オンデマンド																												
	① ② ④ ・1年間の自己の授業力向上における教育実践を振り返り、成果と課題を明確にするとともに、次のキャリアステージに向けて目標を設定し、協議を通じて、今後の取組方法を習得する。	2	3	集合 or オンライン																												

【校園種別職種別研修】																														
対象校種	幼稚園																													
対象者	幼稚園5年次教員研修該当者																													
備考																														
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																									
幼稚園5年次教員研修	・自己の幼稚園組織における役割について意識を高めるとともに、幼稚園教員としての高い専門的知識・技能を習得する。	2	5	集合	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26

資質の向上に関する指標																									
命	マ	人	人	学	省	受	実	個	個	集	規	生	人	指	環	保	個	幼	考	コ	情	協	保	危	P
令	ナ	権	権	び	察	容	態	性	に	団	律	活	間	導	境	育	に	児	え	ミ	報	働	護	機	D
法	一	教	教	続	す	的	把	の	応	づ	意	習	関	計	構	研	に	理	工	ユ	共	意	者	・	C
識	般	育	育	ける	る	姿	伸	支	た	く	識	慣	係	画	成	究	基	解	夫	ニ	識	地	安	A	
題	常	の	の	意	態	度	長	援	り	養	の	の	成	研	善	業	育	に	す	ケ	共	域	全	サ	
進	課	推	推	意	勢	握	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	イ		
欲	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ク		
勢	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
度	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
握	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
長	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
援	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
り	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
養	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
成	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
成	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
究	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
改	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
善	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
業	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
指	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
導	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
計	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
画	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
研	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
究	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
善	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
業	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
指	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
導	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
計	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
画	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
研	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
究	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
善	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
業	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
指	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
導	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
計	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		
画	進	進	進	欲	度	長	援	り	養	成	成	成	成	究	改	指	保	基	ー	意	連	管	ル		

◇ 専門力向上研修

研修区分	1. 管理職研修
目的	今日的な教育課題を踏まえ、管理職に求められる学校園経営全般にわたる専門的資質の向上を図る。

資質の向上に関する指標																									
使命・法令	倫理観	人権教育推進計画	人権教育の推進	自己伸長	情報収集	めざす学校園の実現	各種調査の活用	安全安心	危機安全	地域社会等との連携・協働	情報発信	予算・情報管理	カリキュラム・マネジメント	メンタルヘルスマネジメント	コンプライアンスの遵守	ハラスメントの防止	職務遂行の管理	授業力の向上	配慮を要する子どもへの支援	保護者・地域との関係構築	研修の推進	適切な人材配置	資質向上	教職員の評価	
基本的資質						学校経営・マネジメント																			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
学校園運営研修	1																								
	2																								

【幼稚園主任】				
対象校種	全校園			
対象者	校長・准校長・園長・副校長・教頭・首席・幼稚園主任			
備考				
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
学校園運営研修	・特別支援教育の教育課程およびインクルーシブ教育推進のための管理職の役割について理解する。	管1・2	未定	未定
	・管理職の方針のもと、学校園全体で取り組む道徳教育を充実させるための方法について理解する。	管1・2	10	集合 or オンデマンド

【幼稚園主任】				
対象校種	全校園			
対象者	副校長・教頭・幼稚園主任			
備考				
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
副校長・教頭・幼稚園主任研修	・学校園運営に関する見識を深め、教職員の育成に関する知識・技能を習得する。	管1	5	集合 オンデマンド
	・人権尊重の学校園づくりに関する見識を深め、教職員の育成に関する知識・技能を習得する。	管1	6	集合

基本的資質						学校経営・マネジメント																			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	

【校園長昇任予定者】				
対象校種	全校園			
対象者	管理職・教員すべて			
備考				
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
校園長昇任予定者研修	・組織マネジメントの代表的な手法に、学校園で活用できる様々な要素を加え、校園長としての組織マネジメントの考え方と進め方を習得する。	管1	2	集合

研修区分	2. 首席・指導教諭・幼稚園主任研修
目的	首席・指導教諭・幼稚園主任として、職務を理解するとともに、その職務を遂行するうえで必要な資質の向上を図る。

対象校種	幼稚園					
対象者	幼稚園主任					
備考						
研修名	研修のねらい			ステージ	実施月	実施方法
幼稚園主任研修	・幼稚園組織の中での主任としての役割を認識し、幼稚園運営について積極的に取り組むことができる資質・能力を習得する。			4	12	集合

資質の向上に関する指標																										
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 教 育 の 推 進	人 権 教 育 の 意 欲	学 び 続 け る 意 欲	省 察 す る 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 に 応 じ た 支 援	集 団 づ く り	規 律 意 識 の 涵 養	生 活 慣 の 形 成	人 間 関 係 の 形 成	指 導 計 画	環 境 構 成 ・ 教 材 研 究	保 育 研 究 ・ 授 業 改 善	個 に 応 じ た 指 導	幼 児 理 解 に 基 づ い た 評 価	考 え 工 夫 す る 学 び	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サ イ ク ル	
																										基本的資質
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
	○	○		○	○	○															○	○	●	○	○	○

対象校種	全校園					
対象者	新任首席・新任幼稚園主任・新任指導教諭					
備考						
研修名	研修のねらい			ステージ	実施月	実施方法
新任首席・新任幼稚園主任研修	・主幹教諭としての職務についての講話を通して、学校園組織の中での役割を認識し、学校園運営に主体的に参画する態度を身に付ける。			4	5	集合
新任指導教諭研修	・新任指導教諭としての職務について理解する。			4	6	集合

基本的資質						子ども理解						保育				組織の運営と参画									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
●	○			○	○																○	○	○	○	○
●	○			○	○									○	○	○	○	○	○						○

研修区分	4. 人権教育研修
目的	人権教育の現状と課題について理解を深めるとともに、人権教育のあり方についての認識を深め、人権が尊重された学校園づくりを図る。

対象校種	全校園				
対象者	首席・幼稚園主任・指導教諭・主務教諭・教諭				
備考					
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
コンプライアンス・人権教育研修	・教育公務員としての使命や責任、守らなければならない法令等を理解し、法令遵守の中で、誠実かつ公正に職務を遂行する態度を身に付ける。 ・様々な人権課題について理解を深め、人権を大切にされた学校園づくりに必要な見識を深める。	1~4	7	オンデマンド	
人権教育集中講座	・各校園の人権課題を把握し、課題解決に向けた企画・推進の中心的な役割を果たすための指導力を習得するとともに、実践的な人権教育の意識とスキルを習得する。	3~4	8	集合	
日本語指導が必要な子どもの教育研修	・帰国・来日等の児童・生徒のよりよい支援のあり方について考え、日本語を母語としない子どもたちへの教育や在籍学級での教育を充実させるための指導力を身に付ける。	3~4	8	集合	
	・帰国・来日等の児童・生徒のよりよい支援のあり方について考え、日本語を母語としない子どもたちへの教育や在籍学級での教育をより一層深化・充実させるための指導力を身に付ける。	3~4	8	集合	

資質の向上に関する指標																																															
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題 進 欲	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 ける 意 欲	省 察 的 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 に 応 じ た 支 援	集 団 づ く り	規 律 意 識 の 涵 養	生 活 慣 の 形 成	人 間 関 係 の 形 成	指 導 計 画	環 境 構 成 ・ 教 材 研 究	保 育 研 究 ・ 授 業 改 善	個 に 応 じ た 指 導	幼 児 理 解 に 基 づ いた 評 価	考 え 工 夫 す る 学 び	コ ミュ ニ ケー ション	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サイ クル																						
																										基本的資質						子ども理解						保育				組織の運営と参画					
																										1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22

研修区分	5. 集団づくり、子ども理解、児童・生徒指導等に関する研修
目的	人権を大切にされた教育のあり方を学び、子どものエンパワーメント及び人間関係づくりや集団づくりのスキルの向上を図る。

対象校種	全校園				
対象者	首席・幼稚園主任・指導教諭・主務教諭・教諭				
備考					
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
児童虐待防止に関わる研修	・児童虐待において起こり得る様々な事象や問題に関する知識や対応の方法を理解する。	2~4	11	オンデマンド	

資質の向上に関する指標																																															
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題 進 欲	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 ける 意 欲	省 察 的 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 に 応 じ た 支 援	集 団 づ く り	規 律 意 識 の 涵 養	生 活 慣 の 形 成	人 間 関 係 の 形 成	指 導 計 画	環 境 構 成 ・ 教 材 研 究	保 育 研 究 ・ 授 業 改 善	個 に 応 じ た 指 導	幼 児 理 解 に 基 づ いた 評 価	考 え 工 夫 す る 学 び	コ ミュ ニ ケー ション	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サイ クル																						
																										基本的資質						子ども理解						保育				組織の運営と参画					
																										1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22

研修区分	6. 教育課程に関わる研修
目的	幼稚園教育要領・学習指導要領および今日的な教育課題をふまえ、各学校園における教育課程の編成・実施・評価の力を高めるとともに、カリキュラム・マネジメントの視点からの学校運営の取組の改善を推進できるよう、専門的資質の向上を図る。

【管理職】	
対象校種	小学校・中学校（・幼稚園）
対象者	管理職・幼稚園主任・首席・指導教諭
備考	小・中学校より各1名必修（幼稚園は希望する管理職・主任）
研修名	カリキュラム・マネジメント研修
研修のねらい	・校長のリーダーシップのもと、組織的、計画的に「カリキュラム・マネジメント」を展開するための手立て、カリキュラムの自己点検・評価に関する手法等を習得する。
ステージ	3～管
実施月	11
実施方法	集合 orオンライン

資質の向上に関する指標																									
使 命 ・ 法 令	倫 理 観 念	人 権 推 進 画	人 権 教 育 の 進 進	人 権 教 育 の 推 進	自 己 収 入	情 報 集 約	め ざ す 学 校 園 の 実 現	各 種 調 査 の 活 用	安 全 ・ 安 全 管 理	危 機 ・ 安 全 協 働	地 域 社 会 等 と の 連 携	情 報 発 信	予 算 ・ 情 報 管 理	カ リ ク リ ャ ム ・ マ ネ ジ メ ン ト	メ ン タ ル ・ ヘル ス 管 理	コ ン プ ラ イ ア ン ス の 遵 守	ハ ラ ス メ ン ト の 防 止	職 務 遂 行 の 管 理	授 業 力 の 向 上	配 慮 を 要 す る 子 ど も へ の 支 援	保 護 者 ・ 地 域 と の 関 係 構 築	研 修 の 推 進	適 切 な 人 材 配 置	資 質 の 向 上	教 職 員 の 評 価
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
○	○			○	○	●	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

研修区分	7. 校園内研修支援に関わる研修
目的	各学校園の校園内研修体制づくりへの支援を通して、全ての教諭の実践的指導力の向上および若手教諭育成を中心とした校園内研修の充実・活性化を図る。

対象校種	幼稚園
対象者	主務教諭・教諭
備考	2年目教諭必修
研修名	幼稚園OJTグループ研修
研修のねらい	・2年目教諭を対象に幼児の興味関心を引き出す保育の工夫についてグループで考え合い、保育の基礎的な方法を習得する。 ・グループ研修で学び合うことで教諭一人一人のPDCAサイクルを確立し指導に生かす方法を習得する。
ステージ	1
実施月	8
実施方法	集合

資質の向上に関する指標																									
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 推 進	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 的 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 の 把 握	個 性 の 伸 長	個 に 応 じ た 支 援	集 団 づ く り	規 律 意 識 の 涵 養	生 活 習 慣 の 形 成	人 間 関 係 の 形 成	指 導 計 画	環 境 構 成 ・ 教 材 研 究	保 育 研 究 ・ 授 業 改 善	個 に 応 じ た 指 導	幼 児 理 解 に 基 づ い た 評 価	考 え 工 夫 す る 学 び	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サ イ ク ル
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
○	○			○	○	○	○				○	○	●				○			○	○	○	○	○	○

対象校種	小学校・中学校（・幼稚園）
対象者	首席・指導教諭・主務教諭・教諭
備考	小・中学校より各1名必修（幼稚園は希望する教員）

研修名	メンター研修
研修のねらい	① ④ ・校内の若手教員を育成するために、メンターとしての役割を理解し、若手教員への支援活性化の方法を習得する。
① ④ ① ④ ① ④	・校内の若手教員育成・支援をさらに活性化させ、今後の育成・支援体制づくりに生かすため、効果的な育成・支援の在り方を検討するとともに研修の企画・運営・実施の方法を習得する。
① ④ ① ④	・校内の若手教員育成・支援をさらに活性化させ、来年度の育成・支援体制づくりに生かすため、効果的な育成・支援の在り方を検討するとともに研修の企画・運営・実施の方法を習得する。
ステージ	2～4
実施月	5
実施方法	オンデマンド 集合
ステージ	2～4
実施月	10
実施方法	オンデマンド 集合
ステージ	2～4
実施月	1
実施方法	オンライン

資質の向上に関する指標																												
使 命 ・ 法 令	基本的資質	子ども理解	保育	組織の運営と参画																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24

研修区分	8. 外部連携研修
目的	外部機関等が実施する講義や実習を通して、専門的知識・技能を身に付け、各教科の授業改善に役立てることで指導力向上を図る。

対象校種	全校園				
対象者	首席・幼稚園主任・指導教諭・主務教諭・教諭				
備考					
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
大阪市立科学館連携研修	・大阪市立科学館との連携を通して、本市教諭の科学に関する見識を高め、理科学習の指導に関する技能を習得する。	2	5	集合	
	・大阪市立科学館との連携を通して、本市教諭の科学に関する見識を高め、理科学習の指導に関する技能を習得する。	2	8	集合	
大阪市立自然史博物館連携研修	・大阪市立自然史博物館との連携を通して、本市教諭の自然に関する見識を高め、理科学習の指導に関する技能を習得する。	2	6	集合	
	・大阪市立自然史博物館との連携を通して、本市教諭の自然に関する見識を高め、理科学習の指導に関する技能を習得する。	2	8	集合	
大阪歴史博物館連携研修	・大阪歴史博物館との連携を通して、博物館利用の具体的な方法と大阪の歴史・文化への理解を深め、社会科学習の指導に関する技能を習得する。	2	8	集合	
国立文化財機構連携研修	・独立行政法人国立文化財機構との連携を通して、重要文化財に親しみ、表現力や対話力及び多様な見方・考え方を受容する技能を習得する。	2~4	7	集合	
大学連携講座	・大学との連携を通して、本市教員の文学、社会科学、自然科学等に関する最新の研究成果を踏まえた見識を高め、教科指導に関する知識を習得する。	2~4	8	集合	

資質の向上に関する指標																										
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 す る 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 び	個 に 応 じ た 支 援	集 団 づ く 涵 養	規 律 意 識 の 形 成	生 活 習 慣 の 形 成	人 間 関 係 の 形 成	指 導 計 画	環 境 構 成 ・ 教 材 研 究	保 育 研 究 ・ 授 業 改 善	個 に 応 じ た 指 導	幼 児 理 解 に 基 づ い た 評 価	考 え 工 夫 す る 学 び	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サ イ ク ル	
																										基本的資質
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
																●	○		○							○
																●	○		○							○
															○	●	○	○	○							○
															○	●	○	○	○							○
																●			○							○
																●	○		○	○		○	○			○
																●			○							○

研修区分	9. ICT教育研修
目的	ICT活用について理解を深め、効果的なICT活用の推進とICT活用指導力の向上を図る。

対象校種	全校園				
対象者	首席・幼稚園主任・指導教諭・主務教諭・教諭				
備考					
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
ICT活用研修	・学習者用端末等のICTを日常的に活用した指導方法および児童生徒の情報活用能力等の育成に関する知識・技能を習得する。	1~4	通年	集合	

資質の向上に関する指標																										
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 す る 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 び	個 に 応 じ た 支 援	集 団 づ く 涵 養	規 律 意 識 の 形 成	生 活 習 慣 の 形 成	人 間 関 係 の 形 成	指 導 計 画	環 境 構 成 ・ 教 材 研 究	保 育 研 究 ・ 授 業 改 善	個 に 応 じ た 指 導	幼 児 理 解 に 基 づ い た 評 価	考 え 工 夫 す る 学 び	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サ イ ク ル	
																										基本的資質
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
																●	○	○	○							○

研修区分	10. 特別支援教育研修
目的	発達障がいを含む障がいへの理解を深め、障がいのある幼児児童生徒への適切な指導・支援を行うことができるよう、特別支援教育に関する専門性の向上を図る。

対象校種	全校園
対象者	教員
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																										
					基本的資質						子ども理解						保育						組織の運営と参画								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
特支担当者必修研修	1	・特別支援教育の教育課程についての基本事項を理解し、適切な指導方法や支援方法を習得する。	1~4	4~7	オンデマンド	○			○	○	○	●		○							●	○					○		○		
	2	・個別の指導計画のPDCAサイクルを理解し、教育的ニーズに応じた自立活動の実践的な指導方法や支援方法を習得する。	1~4	9~12	オンデマンド				○	○	○	○		○							●	○					○		○	●	
	3	・個別の教育支援計画・個別の指導計画を活用した、効果的な指導方法や支援方法、適切な連携方法を習得する。	1~4	1~3	オンデマンド				○	○	○	○		○							●	○	●	○	○			○		○	
インクルーシブ教育研修	1	・発達が気になる子どもの特性を理解し、アセスメントを指導や支援に生かすポイントを習得する。	1~2	5	集合					○	○	○		●							○		●							○	
	2	・発達が気になる子どもに対するアンガーマネジメントの指導方法を習得する。	1~3	5	集合					○	○	○		●							○	○		●	○					○	
	3	・発達が気になる子どもの二次障がいを未然に防止するために必要となる指導や支援、教育相談の方法を習得する。	1~3	6	集合				○	○	○	○	●	○	○						○	○		●	○						○
	4	・発達が気になる子どもに対するSEL（社会性と情動の学習）の指導方法を習得する。	1~3	6	集合				○	○	○	○	○		○					○	○	○	●	○	○						○
	5	・PBS（ポジティブ行動支援）について理解し、PBSに基づく指導のポイントを習得する。	1~3	7	集合				○	○	○	○	○	●	●					○				●	○	○	○				○
	6	・発達が気になる子どもの性の課題について学び、年齢や段階に応じた性教育および性発達の支援について習得する。	1~3	9	集合				○	○	○	○	○	●	●					○				●		○	○				○
	7	・一人一人の発達に基づく言語やコミュニケーションの指導の方法について習得する。	1~3	9	集合				○	○	○	○	○	○	●					○				●		○	●	○	○	○	○
	8	・校内外委員会の機能や校内外の連携方法、チーム支援の目的や意義を理解し、校内外支援体制構築のポイントを習得する。	3~4	12	集合				○	○	○	○		●									●		○	○	●	●			○
	9	・事例検討や協議を通し、校内外でインクルーシブ教育を推進するための資質・能力を習得する。	3~4	12	集合				○	○	○	○		●							○		●		○	○					○
	10	・事例検討や協議を通し、校内外でチーム支援を推進するための資質・能力を習得する。	3~4	1	集合				○	○	○	○		●							○		●		○	○	●	●			○

資質の向上に関する指標																										
使	マ	人	人	学	省	受	実	個	個	集	規	生	人	指	環	保	個	幼	考	コ	情	協	保	危	P	
命	ナ	人	権	権	学	省	受	実	個	個	集	規	生	人	指	環	保	個	幼	考	コ	情	協	保	危	P
法	一	権	教	続	察	容	態	性	性	団	律	活	間	導	境	育	に	児	え	ミ	報	働	護	機	D	
令	般	推	育	け	す	的	把	の	に	づ	意	習	関	計	構	研	に	理	工	ニ	共	意	者	・	C	
識	常	進	の	る	る	態	伸	じ	た	く	識	慣	係	画	成	究	基	解	夫	ケ	有	識	地	全	A	
題	課	欲	推	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改	善	指	に	す	ー	識	域	全	サ		
進	推	欲	進	意	姿	態	長	支	支	涵	の	の	成	成	改											

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	基本的資質						子ども理解						保育					組織の運営と参画											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26			
特別支援教育実践研修	1	・障がいのある子どもの自立活動を立案、実施する実践力を習得する。	1~4	9~12	集合				○	○	○	○	○	●	●					○	●	●					○	○	○				○
	2	・障がいのある子どもの自立活動を立案、実施する実践力を習得する。	1~4	9~12	集合				○	○	○	○	○		●						●	●					○	○	○				○
	3	・障がいのある子どもの自立活動を立案、実施する実践力を習得する。	1~4	9~12	集合				○	○	○	○	○		●						●	●					○	○	○				○
	4	・障がいのある子どもの自立活動を立案、実施する実践力を習得する。	1~4	9~12	集合				○	○	○	○	○		●						●	●					○	○					○
	5	・障がいのある子どもの自立活動を立案、実施する実践力を習得する。	1~4	9~12	集合				○	○	○	○	○		●						●	●					○	○					○
	6	・障がいのある子どもの自立活動を立案、実施する実践力を習得する。	1~4	9~12	集合				○	○	○	○	○		●						●	●					○	○					○
特別支援教育ICT活用研修		・ICTを活用した特別支援教育教材の作成方法を学び、自作教材を作成する能力を習得する。	1~4	8	集合					○	○				○						●	○	●					○				○	
特別支援教育選択講座		・特別支援教育に関する基本事項や校内外支援に役立つ情報を知り、発達に課題のある子どもの課題に応じた指導支援の方法を習得する。	1~4	通年	オンデマンド				○	○	○	○	○	●	●							○					○	○	○				○

対象校種	全校園
対象者	特別支援教育コーディネーター
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	基本的資質						子ども理解						保育					組織の運営と参画											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26			
特別支援教育CO必修研修	1	① ⑤ ⑥ ・特別支援教育コーディネーターの役割及び校内外委員会の役割を理解し、業務の流れや相談、連携の方法について習得する。	1~4	4	集合	○				○	○	○	○	●							●								●	●	●		○
	2	① ② ・チーム支援の目的や意義を理解し、協議を通して校内外支援体制構築のための資質・能力を養う。	1~4	9	オンライン	○				○	○	○	○								●	○					○	○	●	●	○	○	●
	3	① ② ・チーム支援に必要な連携、協働、引き継ぎのポイントを理解し、協議を通して校内外の特別支援教育推進のための資質・能力を養う。	1~4	1	オンライン					○	○	○	○											○			○	○	●	●	○	○	○

対象校種	幼稚園
対象者	教員（養護教員を含む）
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	基本的資質						子ども理解						保育					組織の運営と参画										
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26		
幼稚園特別支援教育研修	1	・幼稚園における特別支援教育の視点を生かした指導支援の方法を理解する。	1~4	9	集合					○	○	○	○		●									○								○
	2	・幼稚園における実践報告をもとに、効果的な指導・支援のあり方を理解する。	1~4	1	オンデマンド					○	○	○	○		●									○								○

研修区分	11. 主任・主事等研修
目的	主任・主事等の職務について理解を深め、主任・主事等としての資質の向上を図る。
備考	主任・主事・各担当等の職務に就いている中堅教員研修対象者は、中堅教員研修の選択研修とすることができる。

対象校種	全校園				
対象者	人権教育主担者				
備考					
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
人権教育主担者研修	・本市の人権教育の現状と課題について理解を深め、人権教育主担者として人権教育を推進するための必要な見識を身に付ける。	3~4	5	オンデマンド	

資質の向上に関する指標																									
使	マ	人	人	学	省	受	実	個	個	集	規	生	人	指	環	保	個	幼	考	コ	情	協	保	危	P
命	ナ	権	権	び	察	容	態	性	に	団	律	活	間	導	境	育	に	児	え	ミ	報	働	護	機	D
・	ー	教	教	続	す	的	の	に	応	づ	意	習	関	計	構	研	に	理	工	ユ	共	意	者	・	C
法	一	育	育	け	る	姿	把	伸	じ	く	識	慣	係	の	成	究	基	解	夫	ニ	共	地	安	A	
令	般	の	の	る	意	態	伸	支	た	の	の	の	の	画	・	に	に	に	す	シ	意	域	全	サ	
識	常	推	推	意	姿	勢	長	援	く	涵	養	成	成	研	教	指	指	学	ョ	有	識	携	管	イ	
	課	進	進	欲	勢	度	握	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	題	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進	欲	欲	勢	度	握	長	援	り	養	成	成	成	究	材	導	導	評	ン	識	携	理	ク	ル	
	進																								

教職員研修計画（小・中学校教諭）

◇ 年次研修

1. 新任教員研修（1年目）	20
2. 新任教員研修（2年目）	24
3. 5年次教員研修	26
4. 中堅教員研修（10年目）	30

◇ 専門力向上研修

1. 管理職研修	31
2. 首席・指導教諭・幼稚園主任研修	32
3. 教科研修	33
4. 人権教育研修	36
5. 集団づくり、子ども理解、児童・生徒指導等に関する研修	37
6. 教育課程に関わる研修	37
7. 校園内研修支援に関わる研修	38
8. 外部連携研修	39
9. ICT教育研修	40
10. 特別支援教育研修	41
11. 主任・主事等研修	44
14. 常勤講師研修	46
15. 特別企画研修	49

◇ 年次研修

研修区分	1. 新任教員研修（1年目）【令和8年度採用】
目的	教育公務員特例法第23条の規定に基づき、職務の遂行に必要な事項に関する実践的な研修により、基礎的・基本的な指導力と使命感を養う。

【共通研修】	
対象校種	全校園
対象者	令和8年度採用教諭
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
新任教員研修（1年目）	① ② ③ ④ ・新任教員研修の意義や目的、内容等を理解するとともに、教員としての責務を自覚し、充実した教育活動を実践するための基礎的な知識を習得する。	1	4	集合
	① ② ③ ④ ・多様な子どもたちが安心して学び合える教育環境の実現のために、子ども理解の重要性を理解し、子どもを多角的に捉えるための基礎的な知識を習得する。 ・子どもが「食」に興味をもち、安全で健康的な食習慣を身につけるための基礎的な知識を習得する。	1	6	オンデマンド 集合
	① ② ③ ④ ・保護者、地域と協力し合い、子どもの成長を支え合うための信頼関係構築についての基本的な考え方を習得する。 ・心身の健康を維持して学校教育に携わるためのメンタルヘルスに関する基礎的な知識を習得する。	1	7・8	オンデマンド 集合
	① ② ③ ④ ・様々な人権問題について理解を深めるとともに、自身の豊かな人権感覚を養い、よりよい人権教育を推進するための基礎的な知識を習得する。 ・校園種間で連携することの重要性を理解し、校園種間で情報共有や協力を深めるための基礎的な知識を習得する。	1	10	オンデマンド 集合
	① ② ③ ④ ・公務員としての使命を自覚し、コンプライアンス意識を高める。 ・実践を振り返って自身の成果と課題を把握し、次年度の目標をもつとともに、より実践的な指導力を高める方法を習得する。	1	1	オンデマンド 集合

資質の向上に関する指標																														
使命・法令	マナー・一般常識	人権教育の推進	人権教育の意欲	学び続ける姿勢	省察的態勢	受容的態度	実態把握	個性の伸張	個性に応じた支援	個性に応じた支援	集団律行	規律指	問題行動	人間関係の形成	安全・安心計画	指導材料研究改善	授業研究・授業改善	個別対応した指導	授業評価	考え表現する学び	話し合う学び	めあてを振り返る学び	コミュニケーション	情報共有	協働意識	保護者・地域連携	危機安全管理	PDCAサイクル		
基本的資質						子ども理解									学習指導						組織の運営と参画									
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29																														
●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
								○	○	●	○	○	○	○	○	○									○	○	○	○		
		○	●			○																			○	●	○	○	○	
				●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○	○	
●	○			○	○																								○	

【校園種別職種別研修】																																										
対象校種	小学校					基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画																		
対象者	令和8年度採用教諭					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29								
備考	すべての研修を受講する。																																									
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法																																						
小学校国語科新任教員研修	① ⑤ ⑥ ・国語科の指導に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、国語科の指導方法及び授業改善の視点を習得する。	1	7	オンデマンド 集合						○	○																											○				
小学校算数科新任教員研修	① ⑤ ⑥ ・算数科の指導に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、算数科の指導方法及び授業改善の視点を習得する。	1	6	オンデマンド 集合						○	○																											○				
小学校理科新任教員研修	① ⑤ ⑥ ・理科の指導に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、理科の指導方法及び授業改善の視点を習得する。	1	11	オンデマンド 集合						○	○																											○	○			
小学校図画工作科新任教員研修	① ⑤ ⑥ ・図画工作科の指導に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、図画工作科の指導方法及び授業改善の視点を習得する。	1	9	オンデマンド 集合						○	○																											○	○			
小学校体育科新任教員研修	① ⑤ ⑥ ・体育科の指導に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、体育科の指導方法及び授業改善の視点を習得する。	1	10	オンデマンド 集合						○	○																											○	○			
小学校外国語活動・外国語科新任教員研修	① ⑤ ⑥ ・外国語活動・外国語科の指導に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、外国語活動・外国語科の指導方法及び授業改善の視点を習得する。	1	10	オンデマンド 集合						○	○																											○				
小学校道徳教育新任教員研修	① ⑤ ⑥ ・道徳教育及び道徳科の指導に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、道徳教育及び道徳科の指導方法及び授業改善の視点を習得する。	1	7	オンデマンド 集合						○	○	○	○																									○				
小学校情報教育新任教員研修	① ⑤ ⑥ ・情報教育の指導に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、情報教育の指導方法を習得する。	1	8	オンデマンド 集合						○	○																											○				
小学校生活指導新任教員研修	① ⑤ ⑥ ・生活指導に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、生活指導の指導方法を習得する。	1	8	オンデマンド 集合			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																		○	○	○	○	○

【校園種別職種別研修】																																			
対象校種	中学校					基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画											
対象者	令和7年度採用教諭（特別支援学級専任教員を除く）																																		
備考	教科の研修については、担当する教科の研修を受講する。●のついている研修はすべて受講する。																																		
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
中学校国語科新任教員研修（2年目）	3 ・国語科の授業研究に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、国語科の専門的な知見及び指導に係る工夫改善の方法を習得する。	1	11	オンデマンド 集合						○	○										○	●	○	○	○	○	○						○		
中学校社会科新任教員研修（2年目）	3 ①・社会科の授業研究に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、社会科の専門的な知見及び指導に係る工夫改善の方法を習得する。 ②	1	9	オンデマンド 集合						○	○										○	●	○	○	○	○	○						○		
中学校数学科新任教員研修（2年目）	3 ・数学科の授業研究に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、数学科の専門的な知見及び指導に係る工夫改善の方法を習得する。	1	11	オンデマンド 集合						○	○										○	●	○	○	○	○	○						○		
中学校理科新任教員研修（2年目）	3 ・理科の授業研究に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、理科の専門的な知見及び指導に係る工夫改善の方法を習得する。	1	9	集合						○	○										○	●	○	○	○	○	○						○	○	
中学校音楽科新任教員研修（2年目）	3 ・音楽科の授業研究に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、音楽科の専門的な知見及び指導に係る工夫改善の方法を習得する。	1	11	オンデマンド 集合						○	○										○	●	○	○	○	○	○							○	
中学校美術科新任教員研修（2年目）	3 ・美術科の授業研究に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、美術科の専門的な知見及び指導に係る工夫改善の方法を習得する。	1	9	オンデマンド 集合						○	○										○	●	○	○	○	○	○							○	○
中学校保健体育科新任教員研修（2年目）	3 ・保健体育科の授業研究に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、保健体育科の専門的な知見及び指導に係る工夫改善の方法を習得する。	1	11	オンデマンド 集合						○	○			○	○	○	○	○			○	●	○	○	○	○	○							○	○
中学校技術・家庭科（技術分野）新任教員研修（2年目）	3 ・技術・家庭科（技術分野）の授業研究に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、技術・家庭科（技術分野）の専門的な知見及び指導に係る工夫改善の方法を習得する。	1	9	オンデマンド 集合						○	○										○	●	○	○	○	○	○							○	○
中学校技術・家庭科（家庭分野）新任教員研修（2年目）	3 ・技術・家庭科（家庭分野）の授業研究に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、技術・家庭科（家庭分野）の専門的な知見及び指導に係る工夫改善の方法を習得する。	1	7	オンデマンド 集合						○	○										○	●	○	○	○	○	○		○					○	○
中学校外国語科（英語）新任教員研修（2年目）	3 ・外国語科（英語）の授業研究に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、外国語科（英語）の専門的な知見及び指導に係る工夫改善の方法を習得する。	1	9	オンデマンド 集合						○	○										○	●	○	○	○	○	○								○
●中学校総合的な学習の時間新任教員研修（2年目）	①・総合的な学習の時間の授業研究に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、総合的な学習の時間の専門的な知見及び指導に係る工夫改善の方法を習得する。 ②	1	7	オンデマンド 集合						○	○										○	●	○	○	○	○	○								○
●中学校特別活動新任教員研修（2年目）	①・特別活動の授業研究に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、特別活動の専門的な知見及び指導に係る工夫改善の方法を習得する。 ②	1	7	オンデマンド 集合						○	○										○	●	○	○	○	○	○								○
●学校安心ルール研修	・子どもが自らを律することができる力の育成と、子どもが安心して成長できる安全な学校環境を実現するための「学校安心ルール」の活用方法について理解する。	1	12	オンデマンド						○	○					○	●	○	○	○													○	○	○

対象者	令和7年度採用特別支援学級専任教員					基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画												
備考	すべての研修を受講する。																																			
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29			
中学校特別支援学級新任教員研修（2年目）	4 ・授業力および個別の子どもへの指導力を高めるために、事例をもとにした協議を通して、効果的な指導方法を習得する。	1	11	集合	○	○				○	○	○	●	○	●				○		●			○	○		○						○	○		
中学校総合的な学習の時間新任教員研修（2年目）	①・総合的な学習の時間の授業研究に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、総合的な学習の時間の専門的な知見及び指導に係る工夫改善の方法を習得する。 ②	1	7	オンデマンド 集合						○	○										○	●	○	○	○	○	○								○	
中学校特別活動新任教員研修（2年目）	①・特別活動の授業研究に係る事項について、実践事例や協議等を通して理解し、特別活動の専門的な知見及び指導に係る工夫改善の方法を習得する。 ②	1	7	オンデマンド 集合						○	○										○	●	○	○	○	○	○								○	
学校安心ルール研修	・子どもが自らを律することができる力の育成と、子どもが安心して成長できる安全な学校環境を実現するための「学校安心ルール」の活用方法について理解する。	1	12	オンデマンド						○	○					○	●	○	○	○														○	○	○

研修区分	3. 5年次教員研修
目的	教員として教科等の高い専門的知識・技能を習得し、教科等の実践的な指導技術の向上を図る。

【共通研修】	
対象校種	全校園
対象者	5年次教員研修該当者
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																														
					基本的資質						子ども理解									学習指導						組織の運営と参画									
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
5年次教員研修	① ④	2	5	集合 or オンライン																		○	○	●	○	○	○	○							○
	②	2	7~9	オンデマンド																		○	○	●	○	○	○	○							○
	① ④	2	3	集合 or オンライン																		○	○	●	○	○	○	○							○

資質の向上に関する指標																														
基本的資質						子ども理解									学習指導						組織の運営と参画									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
																	○	○	●	○	○	○	○							○
																	○	○	●	○	○	○	○							○
																	○	○	●	○	○	○	○							○

【校園種別職種別研修】							基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画												
対象校種	中学校																																				
対象者	5年次教員研修該当者																																				
備考	教科の研修については、担当する教科の研修を受講する。																																				
研修名	研修のねらい				ステージ	実施月	実施方法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
中学校国語科5年次教員研修	・国語科指導法に係る専門的な講義及び研究協議等を通して、自己の課題解決に向けた取組に見通しを持つとともに、国語科教員として授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。				2	6	集合					○	○										○	○	●	○	○	○	○	○							○
中学校社会科5年次教員研修	・社会科指導法に係る専門的な講義及び研究協議等を通して、自己の課題解決に向けた取組に見通しを持つとともに、社会科教員として授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。				2	6	集合					○	○										○	○	●	○	○	○	○	○							○
中学校数学科5年次教員研修	・数学科指導法に係る専門的な講義及び研究協議等を通して、自己の課題解決に向けた取組に見通しを持つとともに、数学科教員として授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。				2	6	集合					○	○										○	○	●	○	○	○	○	○							○
中学校理科5年次教員研修	・理科指導法に係る専門的な講義及び研究協議等を通して、自己の課題解決に向けた取組に見通しを持つとともに、理科教員として授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。				2	6	集合					○	○										○	○	●	○	○	○	○	○							○
中学校音楽科5年次教員研修	・音楽科指導法に係る専門的な講義及び研究協議等を通して、自己の課題解決に向けた取組に見通しを持つとともに、音楽科教員として授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。				2	6	集合					○	○										○	○	●	○	○	○	○	○							○
中学校美術科5年次教員研修	・美術科指導法に係る専門的な講義及び研究協議等を通して、自己の課題解決に向けた取組に見通しを持つとともに、美術科教員として授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。				2	6	集合					○	○										○	○	●	○	○	○	○	○							○
中学校保健体育科5年次教員研修	・保健体育科指導法に係る専門的な講義及び研究協議等を通して、自己の課題解決に向けた取組に見通しを持つとともに、保健体育科教員として授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。				2	6	集合					○	○										○	○	●	○	○	○	○	○							○
中学校技術・家庭科（技術分野）5年次教員研修	・技術・家庭科（技術分野）指導法に係る専門的な講義及び研究協議等を通して、自己の課題解決に向けた年間の取組に見通しを持つとともに、技術・家庭科（技術分野）教員として授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。				2	6	集合					○	○										○	○	●	○	○	○	○	○							○
中学校技術・家庭科（家庭分野）5年次教員研修	・技術・家庭科（家庭分野）指導法に係る専門的な講義及び研究協議等を通して、自己の課題解決に向けた取組に見通しを持つとともに、技術・家庭科（家庭分野）教員として授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。				2	6	集合					○	○										○	○	●	○	○	○	○	○	○						○
中学校外国語科（英語）5年次教員研修	・外国語科（英語）指導法に係る専門的な講義及び研究協議等を通して、自己の課題解決に向けた取組に見通しを持つとともに、外国語科（英語）教員として授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。				2	6	集合					○	○										○	○	●	○	○	○	○	○							○
中学校特別支援学級専任5年次教員研修	・特別支援教育の指導法に係る専門的な講義及び研究協議等を通して、自己の課題解決に向けた取組に見通しを持つとともに、特別支援学級専任教員として授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。				2	7	集合					○	○	○	○	○	○	●	○				○	○	○	●	○										○

研修区分	4. 中堅教員研修（10年目）
目的	教育公務員特例法第24条の規定に基づき、学校園の教育に関し相当の経験を有し、教育活動および学校園運営の円滑かつ効果的な実施において中核的な役割を担う中堅教員に対し、その職務を遂行するうえで必要な資質・能力の向上を図る。

【共通研修】	
対象校種	全校園
対象者	中堅教員研修該当者
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																													
					基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
中堅教員研修	① ② ④ ・中堅教員研修に関わる講義と中堅教員研修の計画に関わる研究協議を通して、中堅教員としての自己の課題を見つめ直し、中堅教員として学校園における役割を理解する。 ・メンタルヘルスに関する理解を通して、心身ともに健康を維持して学校園運営に携わる方法を習得する。	3	5	オンデマンド 集合	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	② ・学校園の教育目標を達成するために、学校園運営を円滑かつ効果的に実施する役割を担う中堅教員としての職務と責任について理解する。	3	7	オンデマンド	○				○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○									○	○	○	○	○	●
	③ ・学校園の運営における安全管理・危機管理について理解を深め、災害・事故発生時において中核的な役割を担う中堅教員としての役割と責任について理解する。	3	7	オンデマンド	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										○	○	○	○	○	○
	④ ・発達障がい等に関して、子ども理解に基づいた指導・支援の方法や子どもの課題に即した機能的・協働的な組織づくりについての知識を習得する。	3	7	オンデマンド	○	○			○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○		○		○		○	○	○		○		○		○
	⑤ ・自己の教育的課題に応じて、講義や実践を通して教育に関する専門的な知識・技能を習得する。	3	7	オンデマンド						○	○											○	○	●	○	○	○	○						○
	① ② ④ ・研究授業・研究保育の実践研究発表会を通して、自己の教育実践の成果と課題を明確にし、指導力向上に係る知識・技能を習得する。	3	11	オンデマンド 集合	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	① ② ④ ・1年間の自己の教育実践を振り返り、成果と課題を明確にするとともに、次のキャリアステージに向けて目標を設定し、協議を通じて、今後の取組方法を習得する。	3	2	オンデマンド 集合	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

資質の向上に関する指標																																
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 的 推 進	受 容 的 推 進	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 人 に 応 じ た 支 援	集 団 づ く り	規 律 指 導	問 題 行 動	人 間 関 係 の 形 成	安 全 ・ 心 画	指 導 計 画	教 材 研 究	授 業 研 究 ・ 授 業 改 善	個 人 に 応 じ た 指 導	授 業 評 価	考 え 表 現 す る 学 び	話 し 合 い の 学 び	め あ て を 振 り 返 る 学 び	コ ミ ュ ニ ケー ション	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サイ クル				
基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画														

◇ 専門力向上研修

研修区分	1. 管理職研修
目的	今日的な教育課題を踏まえ、管理職に求められる学校園経営全般にわたる専門的資質の向上を図る。

【首席】	
対象校種	全校園
対象者	校長・准校長・園長・副校長・教頭・首席・幼稚園主任
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
学校園運営研修	・特別支援教育の教育課程およびインクルーシブ教育推進のための管理職の役割について理解する。	管1・2	未定	未定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	・管理職の方針のもと、学校園全体で取り組む道徳教育を充実させるための方法について理解する。	管1・2	10	集合 or オンデマンド	○	○																							

【教頭昇任予定者】	
対象校種	全校園
対象者	教頭昇任予定者
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
教頭昇任予定者研修	・学校運営における使命と役割を理解し、その職責を果たすための考え方や実務に関する知識を習得する。	4	2	集合	○	○																							

資質の向上に関する指標																									
使命・法令	倫理観	人権教育推進計画	人権教育の推進	自己伸長	情報収集	めざす学校園の実現	各種調査の活用	安全安心	危機安全	地域社会等との連携・協働	情報発信	予算・情報管理	カリキュラム・マネジメント	メンタルヘルスマネジメント	コンプライアンスの遵守	ハラスメントの防止	職務遂行の管理	授業力の向上	配慮を要する子どもへの支援	保護者・地域との関係構築	研修の推進	適切な人材配置	資質向上	教員の評価	
基本的資質										学校経営・マネジメント															
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○									○	○	○	○												

基本的資質										学校経営・マネジメント														
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
○	○												○	○	○	○								
																								●

研修区分	2. 首席・指導教諭・幼稚園主任研修
目的	首席・指導教諭・幼稚園主任として、職務を理解するとともに、その職務を遂行するうえで必要な資質の向上を図る。

対象校種	小学校・中学校				
対象者	首席・指導教諭				
備考					
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
首席研修	・学校組織の中での首席としての役割を認識し、学校運営について積極的に取り組むことができる資質・能力を習得する。	4	4	集合	
指導教諭研修	・指導教諭・指導養護教諭・指導栄養教諭としての職務について理解する。	4	4	集合	

対象校種	全校園				
対象者	新任首席・新任幼稚園主任・新任指導教諭				
備考					
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
新任首席・新任幼稚園主任研修	・主幹教諭としての職務についての講話を通して、学校園組織の中での役割を認識し、学校園運営に主体的に参画する態度を身に付ける。	4	5	集合	
新任指導教諭研修	・新任指導教諭としての職務について理解する。	4	6	集合	

資質の向上に関する指標																													
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 教 育 の 推 進	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 す る 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 び	個 に 応 じ た 支 援	集 団 づ く り	規 律 指 導	問 題 行 動	人 間 関 係 の 形 成	安 全 心	指 導 計 画	教 材 研 究	授 業 研 究 ・ 授 業 改 善	個 に 応 じ た 指 導	授 業 評 価	考 え 表 現 す る 学 び	話 し 合 う 学 び	め あ て を 振 り 返 る 学 び	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サ イ ク ル	
																													基本的資質
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
	○	○		○	○																			○	○	●	○	○	○
	○	○		○	○										○	○	●	○	○	○	○	○						○	

資質の向上に関する指標																												
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 教 育 の 推 進	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 す る 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 び	個 に 応 じ た 支 援	集 団 づ く り	規 律 指 導	問 題 行 動	人 間 関 係 の 形 成	安 全 心	指 導 計 画	教 材 研 究	授 業 研 究 ・ 授 業 改 善	個 に 応 じ た 指 導	授 業 評 価	考 え 表 現 す る 学 び	話 し 合 う 学 び	め あ て を 振 り 返 る 学 び	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サ イ ク ル
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
	●	○		○	○																			○	○	○	○	○
	●	○		○	○										○	○	○	○	○	○	○	○						○

研修区分	3. 教科研修
目的	子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた各教科の授業改善に向け、学習指導要領に基づく指導の在り方等について理解し、指導力向上を図る。

対象校種	小学校
対象者	首席・指導教諭・主務教諭・教諭
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																															
					基本的資質						子ども理解									学習指導						組織の運営と参画										
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29			
小学校国語科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、国語科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、国語科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。	2	11	オンデマンド																		○	○	●	○	○	○	○	○							○
小学校社会科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、社会科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、社会科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。	2	11	オンデマンド																		○	○	●	○	○	○	○	○							○
小学校算数科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、算数科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、算数科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。	2	11	オンデマンド																		○	○	●	○	○	○	○	○							○
小学校理科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、理科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、理科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。	2	11	オンデマンド																																
小学校生活科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、生活科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、生活科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。	2	11	オンデマンド																		○	○	●	○	○	○	○	○							○
小学校音楽科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、音楽科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、音楽科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。	2	11	オンデマンド												○	○	○																	○	
小学校図画工作科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、図画工作科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、図画工作科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。	2	11	オンデマンド																		○	○	●	○	○	○	○	○							○
小学校家庭科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、家庭科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、家庭科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。	2	11	オンデマンド																		○	○	●	○	○	○	○	○							○
小学校体育科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、体育科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、体育科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。	2	11	オンデマンド																		○	○	●	○	○	○	○	○							○
小学校外国語活動・外国語科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、外国語活動・外国語科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、外国語活動・外国語科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。	2	11	オンデマンド																		○	○	●	○	○	○	○	○							○
小学校道徳教育・道徳科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、道徳教育及び道徳科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、道徳教育及び道徳科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。	2	11	オンデマンド																		○	○	●	○	○	○	○	○							○
小学校総合的な学習の時間指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、総合的な学習の時間指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、総合的な学習の時間における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。	2	11	オンデマンド																		○	○	●	○	○	○	○	○							○
小学校特別活動指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、特別活動指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、特別活動における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。	2	11	オンデマンド																		●	○	○	○	○	○	○	○							○

対象校種	中学校					基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画										
対象者	首席・指導教諭・主務教諭・教諭					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
備考						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
研修名	研修のねらい					ステージ	実施月	実施方法																										
中学校国語科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、国語科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、国語科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。					2	11	オンデマンド																										
中学校社会科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、社会科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、社会科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。					2	11	オンデマンド																										
中学校数学科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、数学科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、数学科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。					2	11	オンデマンド																										
中学校理科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、理科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、理科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。					2	11	オンデマンド																										
中学校音楽科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、音楽科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、音楽科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。					2	11	オンデマンド																										
中学校美術科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、美術科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、美術科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。					2	11	オンデマンド																										
中学校保健体育科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、保健体育科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、保健体育科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。					2	11	オンデマンド																										
中学校技術・家庭科（技術分野）指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、技術・家庭科（技術分野）指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、技術・家庭科（技術分野）科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。					2	11	オンデマンド																										
中学校技術・家庭科（家庭分野）指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、技術・家庭科（家庭分野）指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、技術・家庭科（家庭分野）における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。					2	11	オンデマンド																										
中学校外国語科（英語）指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、外国語科（英語）指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、外国語科（英語）における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。					2	11	オンデマンド																										
中学校道徳教育・道徳科指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、道徳教育及び道徳科指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、道徳教育及び道徳科における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。					2	11	オンデマンド																										
中学校総合的な学習の時間指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、総合的な学習の時間指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、総合的な学習の時間における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。					2	11	オンデマンド																										
中学校特別活動指導力向上研修	・学習指導要領に基づく指導の在り方、特別活動指導法に係る専門的な講義や実践事例等を通して、特別活動における授業力向上にかかる高い専門的知識・技能を習得する。					2	11	オンデマンド																										

対象校種	小学校・中学校						基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画										
対象者	首席・指導教諭・主務教諭・教諭						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
備考	小・中学校より各1名必修																																		
研修名	研修のねらい					ステージ	実施月	実施方法																											
学力向上授業研修（小学校国語科）	・「全国学力・学習状況調査」の結果から明らかになった課題と成果を踏まえ、指導法の改善を図るための方法を習得する。					3～4	10	オンデマンド															○	○	●	○	○	○	○	○					○
学力向上授業研修（小学校算数科）	・「全国学力・学習状況調査」の結果から明らかになった課題と成果を踏まえ、指導法の改善を図るための方法を習得する。					3～4	10	オンデマンド																○	○	●	○	○	○	○					○
学力向上授業研修（中学校国語科）	・「全国学力・学習状況調査」の結果から明らかになった課題と成果を踏まえ、指導法の改善を図るための方法を習得する。					3～4	10	オンデマンド																○	○	●	○	○	○	○					○
学力向上授業研修（中学校数学科）	・「全国学力・学習状況調査」の結果から明らかになった課題と成果を踏まえ、指導法の改善を図るための方法を習得する。					3～4	10	オンデマンド																○	○	●	○	○	○	○					○
学力向上授業研修（中学校英語科）	・「全国学力・学習状況調査」の結果から明らかになった課題と成果を踏まえ、指導法の改善を図るための方法を習得する。					3～4	10	オンデマンド																○	○	●	○	○	○	○					○

対象校種	小学校						基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画												
対象者	今年度初めて理科を指導する教員・希望者						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
備考																																					
研修名	研修のねらい					ステージ	実施月	実施方法																													
小学校理科安全研修	① ② ③ 理科教育の実験に係る項目について基礎的な実験の実習を通して、事故を防止するための知識・技能を習得する。					1～4	4	集合																○	○	○	○	○	○	○					○	○	
小学校理科研修	A	・理科教育の理論に係る事項について、講義と実践研究を通して理解し、理科における指導方法の原理を習得する。					2	6	集合																○	○	○	○	○	○	○					○	○
	B	・理科教育の指導に係る事項について講義と実習を通して科学への興味を高め、理科学習の指導に関する知識・技能を習得する。					2	7	集合																○	○	○	○	○	○	○					○	○
	C	① ② ③ ④ ・理科教育の授業改善に係る事項について講義と観察・実験に関する実習を通して、理科学習の知識・技能を習得する。					2	8	集合																○	○	○	○	○	○	○					○	○

対象校種	小学校						基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画											
対象者	首席・指導教諭・主務教諭・教諭						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
備考																																				
研修名	研修のねらい					ステージ	実施月	実施方法																												
小学校英語モジュール学習の進め方研修	① ② ③ ④ ・英語モジュール学習の指導方法と教材の活用方法について、講義と実技を通して理解し、校内で情報共有を図る。					2～4	7	集合																○	○	○	○	○	○	○					○	○
外国語小中連携研修	① ② ③ ④ ・講義と研究協議を通して、小・中学校で行われる外国語教育の指導について理解する。					2～4	6	オンライン																○	○	○	○	○	○	○					○	○

対象校種	中学校						基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画											
対象者	首席・指導教諭・主務教諭・教諭						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
備考																																				
研修名	研修のねらい					ステージ	実施月	実施方法																												
外国語小中連携研修	① ② ③ ④ ・講義と研究協議を通して、小・中学校で行われる外国語教育の指導について理解する。					2～4	6	オンライン																○	○	○	○	○	○	○					○	○

研修区分	4. 人権教育研修
目的	人権教育の現状と課題について理解を深めるとともに、人権教育のあり方についての認識を深め、人権が尊重された学校園づくりを図る。

対象校種	全校園
対象者	首席・幼稚園主任・指導教諭・主務教諭・教諭
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																													
					基本的資質						子ども理解									学習指導						組織の運営と参画								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
コンプライアンス・人権教育研修	・教育公務員としての使命や責任、守らなければならない法令等を理解し、法令遵守の中で、誠実かつ公正に職務を遂行する態度を身に付ける。 ・様々な人権課題について理解を深め、人権を大切にされた学校園づくりに必要な見識を深める。	1~4	7	オンデマンド			●	○	○	○																								
人権教育集中講座	・各校園の人権課題を把握し、課題解決に向けた企画・推進の中心的な役割を果たすための指導力を習得するとともに、実践的な人権教育の意識とスキルを習得する。	3~4	8	集合			○	●	○	○	○	○	○			○	○	○										○	○	○	○		○	
日本語指導が必要な子どもの教育研修	・帰国・来日等の児童・生徒のよりよい支援のあり方について考え、日本語を母語としない子どもたちへの教育や在籍学級での教育を充実させるための指導力を身に付ける。	3~4	8	集合			○	●	○	○	○	○	○			○	○										○	○				○		
	・帰国・来日等の児童・生徒のよりよい支援のあり方について考え、日本語を母語としない子どもたちへの教育や在籍学級での教育をより一層深化・充実させるための指導力を身に付ける。	3~4	8	集合			○	●	○	○	○	○	○			○	○										○	○				○		

資質の向上に関する指標																																	
使命・法令	マナー・一般常識	人権教育の推進	人権教育の推進	学び続ける意欲	省察する姿勢	受容的態度	実態把握	個性の伸張	個に応じた支援	集団づく	規律指	問題行	人間関係の形成	安全計画	指導計画	教材研究	授業研究・授業改善	個別対応	授業評価	考え表現する学び	話し合う学び	めあてを振り返る学び	コミュニケーション	情報共有	協働意識	保護者・地域連携	危機安全管理	PDC Aサイクル					
基本的資質						子ども理解									学習指導						組織の運営と参画												
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
								○	●	○	○	○	○	○			○	○										○	○	○	○		○
								○	●	○	○	○	○	○			○	○										○	○				○
								○	●	○	○	○	○	○			○	○										○	○				○

研修区分	5. 集団づくり、子ども理解、児童・生徒指導等に関する研修
目的	人権を大切にした教育のあり方を学び、子どものエンパワーメント及び人間関係づくりや集団づくりのスキルの向上を図る。

対象校種	全校園				
対象者	首席・幼稚園主任・指導教諭・主務教諭・教諭				
備考					
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
児童虐待防止に関わる研修	・児童虐待において起こり得る様々な事象や問題に関する知識や対応の方法を理解する。	2~4	11	オンデマンド	

資質の向上に関する指標																												
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題 進 欲	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 的 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 に 応 じ た 支 援	集 団 づ く り	規 律 指 導	問 題 行 動	人 間 関 係 の 形 成	安 全 心 算	指 導 計 画	教 材 研 究	授 業 研 究 ・ 授 業 改 善	個 に 応 じ た 指 導	授 業 評 価	考 え 表 現 す る 学 び	話 し 合 う 学 び	め あ て を 振 り 返 る 学 び	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サ イ ク ル
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29

対象校種	小学校・中学校				
対象者	首席・指導教諭・主務教諭・教諭				
備考					
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
自尊感情を育む仲間づくり（ピア・サポート）研修	・子どもの自尊感情を育み、いじめ・不登校を生まない学校・学級づくりを推進するため、ピア・サポート活動の基本的な活用方法を習得する。	3~4	8	集合	
体罰・暴力行為等防止研修	・体罰・暴力行為に頼らない学校づくりのために、日常的な子どもとの関わり方や学習指導等のあり方を見つめなおし、人格の尊厳に根差した指導方法を習得する。	2~4	11	オンデマンド	
ヤングケアラーに関する研修	・ヤングケアラーの実態を知り、事象発見の手立てや子どもとの関わり方等のあり方を見つめなおし、対応・支援方法を習得する。	2~4	11	オンデマンド	

資質の向上に関する指標																												
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題 進 欲	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 的 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 に 応 じ た 支 援	集 団 づ く り	規 律 指 導	問 題 行 動	人 間 関 係 の 形 成	安 全 心 算	指 導 計 画	教 材 研 究	授 業 研 究 ・ 授 業 改 善	個 に 応 じ た 指 導	授 業 評 価	考 え 表 現 す る 学 び	話 し 合 う 学 び	め あ て を 振 り 返 る 学 び	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サ イ ク ル
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29

研修区分	6. 教育課程に関わる研修
目的	幼稚園教育要領・学習指導要領および今日的な教育課題をふまえ、各学校園における教育課程の編成・実施・評価の力を高めるとともに、カリキュラム・マネジメントの視点からの学校運営の取組の改善を推進できるよう、専門的資質の向上を図る。

【管理職】					
対象校種	小学校・中学校（・幼稚園）				
対象者	管理職・幼稚園主任・首席・指導教諭				
備考	小・中学校より各1名必修（幼稚園は希望する管理職・主任）				
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
カリキュラム・マネジメント研修	・校長のリーダーシップのもと、組織的、計画的に「カリキュラム・マネジメント」を展開するための手立て、カリキュラムの自己点検・評価に関する手法等を習得する。	3~管	11	集合 orオンライン	

資質の向上に関する指標																												
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題 進 欲	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 的 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 に 応 じ た 支 援	集 団 づ く り	規 律 指 導	問 題 行 動	人 間 関 係 の 形 成	安 全 心 算	指 導 計 画	教 材 研 究	授 業 研 究 ・ 授 業 改 善	個 に 応 じ た 指 導	授 業 評 価	考 え 表 現 す る 学 び	話 し 合 う 学 び	め あ て を 振 り 返 る 学 び	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サ イ ク ル
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29

研修区分	7. 校内外研修支援に関わる研修
目的	各学校の校内外研修体制づくりへの支援を通して、全ての教諭の実践的指導力の向上および若手教諭育成を中心とした校内外研修の充実・活性化を図る。

対象校種	小学校・中学校（・幼稚園）
対象者	首席・指導教諭・主務教諭・教諭
備考	小・中学校より各1名必修（幼稚園は希望する教員）

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																													
					基本的資質						子ども理解									学習指導						組織の運営と参画								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
メンター研修	① ② ④ ・校内の若手教員を育成するために、メンターとしての役割を理解し、若手教員への支援活性化の方法を習得する。	2~4	5	オンデマンド集合					○	○																			○		●			○
	① ② ④ ・校内の若手教員育成・支援をさらに活性化させ、今後の育成・支援体制づくりに生かすため、効果的な育成・支援の在り方を検討するとともに研修の企画・運営・実施の方法を習得する。	2~4	10	オンデマンド集合					○	○																			○		●			○
	① ② ④ ・校内の若手教員育成・支援をさらに活性化させ、来年度の育成・支援体制づくりに生かすため、効果的な育成・支援の在り方を検討するとともに研修の企画・運営・実施の方法を習得する。	2~4	1	オンライン					○	○																			○		●			○

資質の向上に関する指標																																		
基本的資質						子ども理解									学習指導						組織の運営と参画													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29						
				○	○																								○		●			○
				○	○																		○		●				○		●			○
				○	○																		○		●				○		●			○

研修区分	8. 外部連携研修
目的	外部機関等が実施する講義や実習を通して、専門的知識・技能を身に付け、各教科の授業改善に役立てることで指導力向上を図る。

対象校種	全校園
対象者	首席・幼稚園主任・指導教諭・主務教諭・教諭
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																														
					基本的資質						子ども理解									学習指導						組織の運営と参画									
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
大阪市立科学館連携研修	1	・大阪市立科学館との連携を通して、本市教諭の科学に関する見識を高め、理科学習の指導に関する技能を習得する。	2	5	集合					○	○																								○
	2	・大阪市立科学館との連携を通して、本市教諭の科学に関する見識を高め、理科学習の指導に関する技能を習得する。	2	8	集合					○	○																								○
大阪市立自然史博物館連携研修	1	・大阪市立自然史博物館との連携を通して、本市教諭の自然に関する見識を高め、理科学習の指導に関する技能を習得する。	2	6	集合					○	○										○	●	○	○	○	○	○							○	
	2	・大阪市立自然史博物館との連携を通して、本市教諭の自然に関する見識を高め、理科学習の指導に関する技能を習得する。	2	8	集合					○	○										○	●	○	○	○	○	○							○	
大阪歴史博物館連携研修		・大阪歴史博物館との連携を通して、博物館利用の具体的な方法と大阪の歴史・文化への理解を深め、社会科学習の指導に関する技能を習得する。	2	8	集合					○	○											●			○									○	
国立文化財機構連携研修		・独立行政法人国立文化財機構との連携を通して、重要文化財に親しみ、表現力や対話力及び多様な見方・考え方を受容する技能を習得する。	2~4	7	集合					○	○	○		○								●	○		○	○		○		○	○			○	
国立国際美術館連携研修		・国立国際美術館との連携による現代美術の鑑賞体験を通して、表現力や対話力、多様な見方・考え方を受け入れる態度を体得し、児童生徒の深い学びを引き出す実践的な指導技能を習得する。	2~4	7	集合					○	○	○	○	○					○	○		●	○		○	○		○		○	○			○	
大学連携講座		・大学との連携を通して、本市教員の文学、社会科学、自然科学等に関する最新の研究成果を踏まえた見識を高め、教科指導に関する知識を習得する。	2~4	8	集合					○	○											●			○									○	

研修区分	9. ICT教育研修
目的	ICT活用について理解を深め、効果的なICT活用の推進とICT活用指導力の向上を図る。

資質の向上に関する指標																																																		
使命・法令	マナー・一般常識	人権教育の推進	人権教育の意欲	学習者の姿勢	省察する態度	受容的態度	実態把握	個性の伸張	個性に応じた支援	集団づくりに導く	規律指し示す	問題解決の形成	人間関係の安心	安全計画	指導計画	教材研究・授業改善	個別に合わせた指導	授業評価	考え表現する学び	話し合う学び	めあてを振り返る学び	コミュニケーション	情報共有	協働意識	保護者・地域連携	危機安全	PDC A サイクル																							
																												基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画				
																												1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23

対象校種	小学校・中学校							
対象者	ICT教育担当教員							
備考								
研修名	研修のねらい					ステージ	実施月	実施方法
ICT教育担当教員研修	1	① ③ ④	・教科指導や児童生徒の情報活用能力の育成等、ICT活用について理解を深め、ICT教育担当教員として、自校のICT教育をマネジメントするために必要なスキルを身に付ける。			3	4	オンデマンド
	2	① ③ ④	・ICTの日常的な活用を知るとともに、自校のICT活用の実態を把握し、ICT活用の推進に向けた中心的な役割を果たすための指導力を習得する。			3	8	集合
	3	① ③ ④	・各校における今年度のICT活用について振り返り、次年度のICT活用を推進するための方法を習得する。			3	2	オンデマンド

対象校種	小学校・中学校							
対象者	学校教育ICT推進リーダー							
備考								
研修名	研修のねらい					ステージ	実施月	実施方法
学校教育ICT推進リーダー研修	1		・ICT活用や児童生徒の情報活用能力の育成等の専門的な知識・技能を基に、実践や協議を通して校内外においてICT活用を推進するために必要な指導力を習得する。			2~4	4	集合 or オンライン
	2		・ICT活用や児童生徒の情報活用能力の育成等の専門的な知識・技能を基に、実践や協議を通して校内外においてICT活用を推進するために必要な指導力を習得する。			2~4	4	集合 or オンライン
	3		・ICT活用や児童生徒の情報活用能力の育成等の専門的な知識・技能を基に、実践や協議を通して校内外においてICT活用を推進するために必要な指導力を習得する。			2~4	4	集合 or オンライン
	4		・ICT活用や児童生徒の情報活用能力の育成等の専門的な知識・技能を基に、実践や協議を通して校内外においてICT活用を推進するために必要な指導力を習得する。			2~4	4	集合 or オンライン
	5		・ICT活用や児童生徒の情報活用能力の育成等の専門的な知識・技能を基に、実践や協議を通して校内外においてICT活用を推進するために必要な指導力を習得する。			2~4	4	集合 or オンライン

基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
				●	○																							
				●	○																							
				●	○																							
				●	○																							
				●	○																							

対象校種	全校園							
対象者	首席・幼稚園主任・指導教諭・主務教諭・教諭							
備考								
研修名	研修のねらい					ステージ	実施月	実施方法
ICT活用研修			・学習者用端末等のICTを日常的に活用した指導方法および児童生徒の情報活用能力等の育成に関する知識・技能を習得する。			1~4	通年	集合

基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
				○	○																							
				●	○																							

対象校種	小学校																																				
対象者	教員																																				
備考																																					
			基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画																
	研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29			
	小学校特別支援教育研修	・小学校通常学級における特別支援教育の視点を生かした指導や支援の方法を理解する。	1~4	7	オンデマンド						○	○	○	○	○	●	○			○	○														○	○	○

対象校種	中学校																																					
対象者	教員																																					
備考																																						
			基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画																	
	研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29				
	中学校特別支援教育研修	・中学校通常学級における特別支援教育の視点を生かした指導や支援の方法を理解する。	1~4	7	オンデマンド						○	○	○	○	○	●	○			○	○															○	○	○

研修区分	11. 主任・主事等研修
目的	主任・主事等の職務について理解を深め、主任・主事等としての資質の向上を図る。
備考	主任・主事・各担当等の職務に就いている中堅教員研修対象者は、中堅教員研修の選択研修とすることができる。

対象校種	全校園				
対象者	人権教育主担者				
備考					
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
人権教育主担者研修	・本市の人権教育の現状と課題について理解を深め、人権教育主担者として人権教育を推進するための必要な見識を身に付ける。	3~4	5	オンデマンド	

資質の向上に関する指標																												
使	マ	人	人	学	省	受	実	個	個	集	規	問	人	安	指	教	授	個	授	考	話	め	コ	情	協	保	危	P
命	ナ	権	権	び	察	容	態	性	に	団	律	題	間	全	導	材	業	に	業	え	し	あ	ミ	報	働	護	機	C
法	ー	教	教	続	す	的	把	の	応	づ	指	行	係	心	計	研	授	に	表	合	て	ニ	共	意	者	・	A	
令	一	育	育	け	る	姿	伸	支	じ	く	導	動	の	画	究	業	に	現	う	振	を	ケ	識	地	全	サ		
	般	の	の	る	推	態	た	た	た	く	り	成	形		善	改	に	す	返	振	を	ー	域	域	管			
	常	推	推	意	進	勢	支	支	く	支	導	成	成		導	導	に	る	り	返	を	シ	連	連	理			
	課	進	進	欲	勢	度	長	長	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ョ	携	携	理				
	題	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心		画	画	に	学	返	を	ン	携	携	理				
	進	進	進	欲	勢	度	握	握	援	援	導	動	心															

対象校種	中学校																																
対象者	保健体育科主任																																
備考																																	
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画										
中学校保健体育科主任武道研修	① ② ③ ・武道における安全に配慮した指導方法及び実践的指導力の向上を目的とした授業づくりの方法を習得する。	3~4	11	集合	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29

対象校種	小学校・中学校																																
対象者	道徳教育推進教師																																
備考																																	
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画										
道徳教育推進教師研修	1 ・道徳教育推進教師の役割についての理解を深め、各校の道徳教育を推進する具体的な方策を習得する。	3~4	5	集合 or オンライン																													
	2 ・道徳科の詳細等についての理解を深めるとともに、道徳教育推進に係る各校の取り組みについての協議を行い、道徳教育推進教師を中心とした協力体制のもとで、道徳教育を推進するための様々な工夫について理解する。	3~4	2	集合 or オンライン																													

対象校種	中学校																																
対象者	生徒指導主事																																
備考																																	
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画										
中学校生徒指導主事研修	・生活指導全般にわたる業務の企画・立案・処理を行うために必要な知識や技能を習得する。	3~4	10	オンデマンド	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29

対象校種	小学校・中学校																																
対象者	学校図書館担当教職員・司書教諭（・希望する管理職）																																
備考																																	
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画										
学校図書館担当者研修	1 ・図書の選書、廃棄の考え方や蔵書点検など、学校図書館の図書管理に関する基礎的な知識を習得する。	1~4	4	オンデマンド																													
	2 ・学校図書館に関する基礎的な知識・技術を習得し、学習と結びつく学校図書館の活用方法を理解する。	1~管	8	集合																													

対象校種	小学校・中学校																																
対象者	小学校・中学校教員																																
備考																																	
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	基本的資質						子ども理解						学習指導						組織の運営と参画										
日本語指導が必要な子どもの教育センター校担当者研修	・日本語指導が必要な子どもの現状と課題について理解を深め、日本語指導における授業改善と、対象児童生徒への支援方法を習得する。	1~管	2	集合																													

研修区分	15. 特別企画研修
目的	喫緊の教育課題に対応した研修により、課題解決のための知識・技能の向上を図る。

対象校種	小学校・中学校
対象者	小学校・中学校教員
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
総合的読解力育成研修	① ⑤ ⑥ ・総合的読解力育成を図る指導方法等について、講義と実践事例を通して理解する。	1~4	6	集合
応急手当普及員講習	・応急手当普及員として養成し、所属校の教職員に対し研修等を実施することにより、児童・生徒の事故等に的確に対応できる学校づくりの方法を習得する。	1~管	5,7,8	集合

資質の向上に関する指標																												
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 す る 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 に 応 じ た 支 援	集 団 づ く り	規 律 指 導	問 題 行 動	人 間 関 係 の 形 成	安 全 ・ 安 心	指 導 計 画	教 材 研 究	授 業 研 究 ・ 授 業 改 善	個 に 応 じ た 指 導	授 業 評 価	考 え 表 現 す る 学 び	話 し 合 う 学 び	め あ て を 振 り 返 る 学 び	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サ イ ク ル
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
				○	○											○	○	●	○	○	○	○						○
	○		○												○										○			●

教職員研修計画 (養護教諭)

◇ 年次研修

1. 新任教員研修 (1年目)	51
2. 新任教員研修 (2年目)	53
3. 5年次教員研修	54
4. 中堅教員研修 (10年目)	55

◇ 専門力向上研修

1. 管理職研修	56
2. 首席・指導教諭・幼稚園主任研修	56
4. 人権教育研修	57
10. 特別支援教育研修	58
11. 主任・主事等研修	60
12. 養護教員研修	61
14. 常勤講師研修	62
15. 特別企画研修	62

◇ 年次研修

研修区分	1. 新任教員研修（1年目）【令和8年度採用】
目的	教育公務員特例法第23条の規定に基づき、職務の遂行に必要な事項に関する実践的な研修により、基礎的・基本的な指導力と使命感を養う。

【共通研修】	
対象校種	全校園
対象者	令和8年度採用養護教諭
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
新任教員研修（1年目）	① ④ ・新任教員研修の意義や目的、内容等を理解するとともに、教員としての責務を自覚し、充実した教育活動を実践するための基礎的な知識を習得する。	1	4	集合	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	① ④ ・多様な子どもたちが安心して学び合える教育環境の実現のために、子ども理解の重要性を理解し、子どもを多角的に捉えるための基礎的な知識を習得する。 ・子どもが「食」に興味をもち、安全で健康的な食習慣を身につけるための基礎的な知識を習得する。	1	6	オンデマンド集合																												
	① ④ ・保護者、地域と協力し合い、子どもの成長を支え合うための信頼関係構築についての基本的な考え方を習得する。 ・心身の健康を維持して学校教育に携わるためのメンタルヘルスに関する基礎的な知識を習得する。	1	7・8	オンデマンド集合	○	●																										
	① ④ ・様々な人権問題について理解を深めるとともに、自身の豊かな人権感覚を養い、よりよい人権教育を推進するための基礎的な知識を習得する。 ・校園種間で連携することの重要性を理解し、校園種間で情報共有や協力を深めるための基礎的な知識を習得する。	1	10	オンデマンド集合																												
	① ④ ・公務員としての使命を自覚し、コンプライアンス意識を高める。 ・実践を振り返って自身の成果と課題を把握し、次年度の目標をもつとともに、より実践的な指導力を高める方法を習得する。	1	1	オンデマンド集合	●	○																										

資質の向上に関する指標																												
使	マ	人	人	学	省	受	実	個	個	問	人	応	健	健	疾	学	専	教	健	保	コ	情	協	学	危	P	I	
命	ナ	権	権	び	察	容	態	性	に	間	間	急	康	康	病	校	門	材	相	健	健	報	働	校	機	D	C	
法	一	教	育	統	す	的	把	の	じ	た	行	の	処	診	観	環	性	生	か	し	た	研	保	室	全	A	T	
令	般	の	推	意	姿	態	伸	支	成	形	成	置	断	察	防	境	を	生	か	し	た	指	導	指	導	管	ク	
識	常	課	進	欲	勢	度	長	援	動	成	置	断	察	防	予	理	導	究	導	管	シ	共	意	連	理	ル	用	
題	題	進	欲	勢	度	長	援	動	成	置	断	察	防	予	理	導	究	導	管	シ	共	意	連	理	ル	用		
基本的資質	子ども理解						養護教諭の専門性										組織の運営と参画											

【校園種別職種別研修】																																					
対象校種	全校園																																				
対象者	令和8年度採用養護教諭																																				
備考	すべての研修を受講する。																																				
研修名		研修のねらい			ステージ	実施月	実施方法	基本的資質						子ども理解						養護教諭の専門性						組織の運営と参画											
								1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
養護教諭新任研修（1年目）	1	・講義や協議を通して養護教諭の職務について理解し、実務処理の方法を身に付ける。			1	4	集合		○	○	○	○	○	○	○	○					○	●	○	○	○					○	○	○	○				
	2	・AEDの使用を含めた心肺蘇生法および応急手当について理解し、実習を通して、そのスキルを身に付ける。（大阪消防振興協会）			1	7~8	集合		○				○	○								●			○	○	○							○	○		
	3	・講義や先輩養護教諭の実践から健康教育の意義を学び、自校園での保健教育の進め方や指導方法を習得する。（合同研修）			1	8	オンデマンド 集合						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○				
	4	・自校園の健康課題解決のために、養護教諭の専門性と保健室の機能を生かした保健室経営計画の立て方を学ぶ。 ・心身の健康状況を把握する健康観察の重要性を学び、課題解決に向けて実施する健康相談のスキルを身に付ける。（合同研修）			1	8	オンデマンド 集合								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	●	○	○	○	○	○	○		
	5	・救急処置と安全管理についての現状を知り、子どもたちの安心安全な生活を推進できるスキルを身に付ける。 ・合同研修を振り返り、自校園の保健活動の実践を考える。（合同研修）			1	8	オンデマンド 集合		○																					○	○	○	○	○	○	○	○
	6	・指導養護教諭の勤務校園を訪問し、保健室経営の実際を見学することや指導養護教諭との協議を通して指導力を高める。			1	7~12	オンデマンド 集合						○	○																				○	○	○	○
	7	・特別支援教育の講義や協議を通して、校園内支援構築のための養護教員の役割及び医療的ケアや関係機関との連携等について理解し、具体的な支援方法を習得する。			1	12	オンデマンド 集合				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										○	○	○	○				
	8	・学校保健の指導力を高めるために、自校園の実践発表や協議を通して、学校保健を推進するスキルを習得する。			1	2	オンデマンド 集合						○	○	○	○	○										○	○	○	○	○	○	○				

研修区分	2. 新任教員研修（2年目）【令和7年度採用】
目的	新任教員1年目に引き続き、職務の遂行に必要な事項に関する実践的な研修を実施することにより、1年目で身に付けた基礎的・基本的な指導力を基に、実践的指導力と幅広い知見の獲得を図る。

【共通研修】						
対象校種	全校園					
対象者	令和7年度採用養護教諭					
備考						
研修名	研修のねらい			ステージ	実施月	実施方法
新任教員研修（2年目）	6	① ④	・多角的な観点に基づいて多様な子どもの状況を把握し、子ども一人ひとりを尊重する態度を身に付け、学級集団づくりに生かす。	1	4	オンデマンド 集合
	7	① ⑧	・地域における学習や講義などを通して、人権教育の推進について知識を習得し、教員としての豊かな人権感覚を身に付ける。	1	8	オンデマンド 集合
	8		・校園周辺地域の民間企業や社会福祉施設、事業所等または各地域関係行事（PTA関係行事含む）での体験活動を通じて、学校教育外に視野を広げ、コミュニケーション能力を高めるとともに、地域の人々の思いや願いを受け止め、教育活動に活かすための能力を身に付ける。	1	5～12	集合
	9	① ④	・新任教員研修のまとめとして、2年間の自己の教育実践を振り返り、成果と課題を明確にするとともに次のキャリアステージに向けた目標を設定し、協議を通じて、より実践的な指導力や判断力を高めるための方法を習得する。 ・公務員としての使命を自覚し、コンプライアンス意識を醸成する。	1	2	オンデマンド 集合

資質の向上に関する指標																												
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 す る 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 長 短	個 に 応 じ た 支 援	問 題 行 の 成 果	人 間 関 係 の 形 成	応 急 処 置	健 康 診 断	健 康 観 察	疾 病 の 管 理 予 防	学 校 環 境 衛 生 管 理	専 門 性 を 生 か し た 指 導	教 材 研 究	健 康 相 談 ・ 保 健 指 導	保 健 室 経 営	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	情 報 共 有	協 働 意 識	学 校 保 健 組 織 活 動 と の 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サ イ ク ル	I C T 活 用	
基本的資質						子ども理解						養護教諭の専門性						組織の運営と参画										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【校園種別職種別研修】						
対象校種	全校園					
対象者	令和7年度採用養護教諭					
備考	養護教諭課題別研修は3つの内1つは必ず受講する。					
研修名	研修のねらい			ステージ	実施月	実施方法
養護教諭新任研修（2年目）	9		・新任養護教諭のまとめとして自己の保健教育実践を振り返り、成果と課題を明確にするとともに5年次に向けた目標を設定し、協議を通してより専門的な指導力や判断力を高める。	1	2	オンデマンド 集合
養護教員課題別研修	1		・健康教育指導者養成研修健康コース受講者による各受講内容をオンラインにより伝達報告を行い、養護教員の職務についての理解を深める。	1～4	1	オンライン
	2		・学校保健における養護教員の役割を理解し、その推進のためのスキルを身に付ける。	1～4	1～2	集合
	3		・学校保健の課題について、実践報告を通して、専門的知識・技能を習得する。	1～4	2	集合

基本的資質						子ども理解						養護教諭の専門性						組織の運営と参画										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

研修区分	3. 5年次教員研修
目的	教員として教科等の高い専門的知識・技能を習得し、教科等の実践的な指導技術の向上を図る。

【共通研修】					
対象校種	全校園				
対象者	5年次教員研修該当者				
備考					
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
5年次教員研修	① ④ ・自己の授業改善に向けた研修計画作成等に関わる研究協議等を通して、5年次教員としての自己の課題を見つめ直し、年間を通して課題解決に取り組む方法を習得する。 ・メンタルヘルスに関する理解を通して、心身ともに健康を維持して教育活動に携わる方法を習得する。	2	5	集合 or オンライン	
	・特別支援教育の視点に基づいた一人ひとりの教育的ニーズに応じた具体的な支援法と、子ども理解・保護者対応のあり方を学ぶことで、多様な課題を抱える子どもや保護者を支えるための専門的な知識を習得する。	2	7~9	オンデマンド	
	① ④ ・1年間の自己の授業力向上における教育実践を振り返り、成果と課題を明確にするとともに、次のキャリアステージに向けて目標を設定し、協議を通じて、今後の取組方法を習得する。	2	3	集合 or オンライン	

【校園種別職種別研修】					
対象校種	全校園				
対象者	養護教諭5年次研修該当者				
備考					
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
養護教諭5年次研修	・自己の学校園組織における役割について理解を深め、養護教員としての高い専門的知識・技能を習得する。	2	5	集合	

資質の向上に関する指標																												
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 す る 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 人 に 対 し た 支 援	問 題 行 動 成 果	人 間 関 係 の 形 成	応 急 処 置	健 康 診 断	健 康 観 察	疾 病 の 管 理 予 防	学 校 環 境 衛 生 管 理	専 門 性 を 生 か し た 指 導	教 材 研 究	健 康 相 談 ・ 保 健 指 導	保 健 室 経 営	コ ミュ ニ ケー ション	情 報 共 有	協 働 意 識	学 校 保 健 組 織 活 動 と の 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サ イ ク ル	I C T 活 用	
基本的資質						子ども理解						養護教諭の専門性						組織の運営と参画										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
			○	○	○				○	○	○	○				○	○	○	○	○	○				○	○	○	○
			○	○	○				○	○	○	○				○	○	○	○	○	○				○	○	○	○

基本的資質						子ども理解						養護教諭の専門性						組織の運営と参画										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
			○	○	○				○	○	○	○				○	○	○	○	○	○				○	○	○	○

研修区分	4. 中堅教員研修（10年目）
目的	教育公務員特例法第24条の規定に基づき、学校園の教育に関し相当の経験を有し、教育活動および学校園運営の円滑かつ効果的な実施において中核的な役割を担う中堅教員に対し、その職務を遂行するうえで必要な資質・能力の向上を図る。

【共通研修】	
対象校種	全校園
対象者	中堅教員研修該当者
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
中堅教員研修	①④ ・中堅教員研修に関する講義と中堅教員研修の計画に関する研究協議を通して、中堅教員としての自己の課題を見つめ直し、中堅教員として学校園における役割を理解する。 ・メンタルヘルスに関する理解を通して、心身ともに健康を維持して学校園運営に携わる方法を習得する。	3	5	オンデマンド集合
	② ・学校園の教育目標を達成するために、学校園運営を円滑かつ効果的に実施する役割を担う中堅教員としての職務と責任について理解する。	3	7	オンデマンド
	③ ・学校園の運営における安全管理・危機管理について理解を深め、災害・事故発生時において中核的な役割を担う中堅教員としての役割と責任について理解する。	3	7	オンデマンド
	④ ・発達障がい等に関して、子ども理解に基づいた指導・支援の方法や子どもの課題に即した機能的・協動的な組織づくりについての知識を習得する。	3	7	オンデマンド
	⑤ ・自己の教育的課題に応じて、講義や実践を通して教育に関する専門的な知識・技能を習得する。	3	7	オンデマンド
	①④ ・研究授業・研究保育の実践研究発表会を通して、自己の教育実践の成果と課題を明確にし、指導力向上に係る知識・技能を習得する。	3	11	オンデマンド集合
	①④ ・1年間の自己の教育実践を振り返り、成果と課題を明確にするとともに、次のキャリアステージに向けて目標を設定し、協議を通じて、今後の取組方法を習得する。	3	2	オンデマンド集合

資質の向上に関する指標																																																		
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 的 態 度	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 人 に 対 し た 支 援	問 題 の 行 動 成 果	人 間 関 係 の 形 成	応 急 処 置	健 康 診 断	健 康 観 察	疾 病 の 予 防	学 校 環 境 衛 生 指 導	専 門 性 を 生 か し た 指 導	教 材 研 究	健 康 相 談 ・ 保 健 指 導	保 健 室 経 営	コ ミュ ニ ケー ション	情 報 共 有	協 働 意 識	学 校 保 健 組 織 活 動 と の 連 携	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サ イ ク ル	I C T 活 用																							
																												基本的資質					子ども理解					養護教諭の専門性					組織の運営と参画							
																												1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	基本的資質						子ども理解						養護教諭の専門性						組織の運営と参画												
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
特別支援教育実践研修	1	・障がいのある子どもの自立活動を立案、実施する実践力を習得する。	1~4	9~12	集合				○	○	○	○	○	●	●	○	○																		
	2	・障がいのある子どもの自立活動を立案、実施する実践力を習得する。	1~4	9~12	集合				○	○	○	○			●																				
	3	・障がいのある子どもの自立活動を立案、実施する実践力を習得する。	1~4	9~12	集合				○	○	○	○			●																				
	4	・障がいのある子どもの自立活動を立案、実施する実践力を習得する。	1~4	9~12	集合				○	○	○	○			●																				
	5	・障がいのある子どもの自立活動を立案、実施する実践力を習得する。	1~4	9~12	集合				○	○	○	○			●																				
	6	・障がいのある子どもの自立活動を立案、実施する実践力を習得する。	1~4	9~12	集合				○	○	○	○			●																				
特別支援教育ICT活用研修		・ICTを活用した特別支援教育教材の作成方法を学び、自作教材を作成する能力を習得する。	1~4	8	集合				○	○	○	○			○																				
特別支援教育選択講座		・特別支援教育に関する基本事項や校内外支援に役立つ情報を知り、発達に課題のある子どもの課題に応じた指導支援の方法を習得する。	1~4	通年	オンデマンド				○	○	○	○	○	●	●	○	○																		

対象校種	全校園
対象者	養護教諭
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	基本的資質						子ども理解						養護教諭の専門性						組織の運営と参画										
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
特別支援教育CO必修研修	1	① ⑤ ⑥ ・特別支援教育コーディネーターの役割及び校内外委員会の役割を理解し、業務の流れや相談、連携の方法について習得する。	1~4	4	集合	○	○		○	○	○	○	●		○																		
	2	① ② ・チーム支援の目的や意義を理解し、協議を通して校内外支援体制構築のための資質・能力を養う。	1~4	9	オンライン	○			○	○	○	○			○																		
	3	① ② ・チーム支援に必要な連携、協働、引き継ぎのポイントを理解し、協議を通して校内外の特別支援教育推進のための資質・能力を養う。	1~4	1	オンライン	○			○	○	○	○			○																		

対象校種	幼稚園
対象者	養護教諭
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	基本的資質						子ども理解						養護教諭の専門性						組織の運営と参画										
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
幼稚園特別支援教育研修	1	・幼稚園における特別支援教育の視点を生かした指導支援の方法を理解する。	1~4	9	集合					○	○	○	○	●																			
	2	・幼稚園における実践報告をもとに、効果的な指導・支援のあり方を理解する。	1~4	1	オンデマンド					○	○	○	○	○	●																		

対象校種	小学校	
対象者	養護教諭	
備考		
研修名	研修のねらい	実施方法
小学校特別支援教育研修	・小学校通常学級における特別支援教育の視点を生かした指導や支援の方法を理解する。	オンデマンド

基本的資質						子ども理解						養護教諭の専門性						組織の運営と参画									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
				○	○	○	○	○	●									○									○

対象校種	中学校	
対象者	養護教諭	
備考		
研修名	研修のねらい	実施方法
中学校特別支援教育研修	・中学校通常学級における特別支援教育の視点を生かした指導や支援の方法を理解する。	オンデマンド

基本的資質						子ども理解						養護教諭の専門性						組織の運営と参画									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
				○	○	○	○	○	●									○									○

研修区分	11. 主任・主事等研修	
目的	主任・主事等の職務について理解を深め、主任・主事等としての資質の向上を図る。	
備考	主任・主事・各担当等の職務に就いている中堅教員研修対象者は、中堅教員研修の選択研修とすることができる。	

資質の向上に関する指標																												
使	マ	人	人	学	省	受	実	個	個	問	人	応	健	健	疾	学	専	教	健	保	コ	情	協	学	危	P	I	
命	ナ	人	権	び	察	容	態	性	に	間	間	急	康	康	病	校	門	教	康	保	ミ	報	働	校	機	D	C	
法	一	権	教	統	す	的	把	の	じ	行	の	処	診	観	の	環	性	材	相	健	ユ	共	組	・	A	T		
令	般	推	育	け	る	態	伸	推	意	支	形	置	断	察	予	境	を	生	室	保	シ	意	織	全	サ	ク		
	識	進	の	る	姿	勢	長	欲	勢	援	成	断	断	防	予	生	か	保	健	経	シ	共	活	安	イ	活		
	題	進	推	意	姿	勢	長	欲	勢	援	成	断	断	防	予	生	か	保	健	経	シ	共	活	安	イ	活		
	題	進	推	意	姿	勢	長	欲	勢	援	成	断	断	防	予	生	か	保	健	経	シ	共	活	安	イ	活		
				○	○	○	○		○		○				●				○		○							○

対象校種	全校園	
対象者	新任保健主事	
備考		
研修名	研修のねらい	実施方法
保健主事研修	・学校保健についての理解を深め、保健主事としての資質や能力を身に付ける。	集合

研修区分	14. 常勤講師研修
目的	常勤講師として必要な基本的知識を習得する。

対象校種	全校園				
対象者	助教諭・常勤講師・臨時講師（非常勤講師を除く）				
備考					
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
常勤講師研修	・本市校園における教育の現状と課題について認識するとともに、教育活動に必要な基本的知識を習得する。	—	7	オンデマンド	
養護助教諭・臨時講師（養）研修	・講義や質疑を通して養護教諭の職務について理解し、実務処理の方法を身に付ける。	—	10	オンデマンド集合	
養護助教諭・臨時講師（養）採用1年未満研修	・講義や質疑を通して養護教諭の職務について理解し、実務処理の方法を身に付ける。	—	4	集合	

資質の向上に関する指標																											
使	マ	人	人	学	省	受	実	個	個	問	人	応	健	健	疾	学	専	教	健	保	コ	情	協	学	危	P	I
命	ナ	権	権	び	察	容	態	性	に	間	間	急	康	康	病	校	門	材	相	健	ミ	報	働	校	機	D	C
・	ー	教	教	統	す	的	把	の	応	題	係	処	診	観	環	性	生	談	室	ユ	報	働	保	機	C	A	
法	一	育	育	ける	る	態	伸	した	行	の	形	置	断	予	境	を	か	・	保	ニ	共	意	組	・	安全	T	
令	般	の	の	推	意	勢	支	た	た	の	成	置	断	防	衛	生	した	保	ケ	シ	有	識	連	全	管	活	
	常	推	推	進	姿		持	行	行	形	成	置	断	防	生	か	健	シ	ョ	ン	有	識	連	全	管	用	
	識	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	題	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管	用	
	進	進	進	欲	勢		長	支	支	形	成	置	断	防	予	指	導	指	導	ン	有	識	連	全	管		

教職員研修計画 (栄養教諭)

◇ 年次研修

1. 新任教員研修 (1年目)	64
2. 新任教員研修 (2年目)	66
3. 5年次教員研修	67
4. 中堅教員研修 (10年目)	68

◇ 専門力向上研修

1. 管理職研修	69
2. 首席・指導教諭・幼稚園主任研修	69
4. 人権教育研修	70
10. 特別支援教育研修	71
13. 栄養教職員研修	73
14. 常勤講師研修	73
15. 特別企画研修	74

◇ 年次研修

研修区分	1. 新任教員研修（1年目）【令和8年度採用】
目的	教育公務員特例法第23条の規定に基づき、職務の遂行に必要な事項に関する実践的な研修により、基礎的・基本的な指導力と使命感を養う。

【共通研修】	
対象校種	全校園
対象者	令和8年度採用栄養教諭
備考	

研修名	研修のねらい		ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																															
	1	2				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29			
新任教員研修（1年目）	1	① ④ ・新任教員研修の意義や目的、内容等を理解するとともに、教員としての責務を自覚し、充実した教育活動を実践するための基礎的な知識を習得する。	1	4	集合	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	2	① ④ ・多様な子どもたちが安心して学び合える教育環境の実現のために、子ども理解の重要性を理解し、子どもを多角的に捉えるための基礎的な知識を習得する。 ・子どもが「食」に興味をもち、安全で健康的な食習慣を身につけるための基礎的な知識を習得する。	1	6	オンデマンド 集合																																
	3	① ④ ・保護者、地域と協力し合い、子どもの成長を支え合うための信頼関係構築についての基本的な考え方を習得する。 ・心身の健康を維持して学校教育に携わるためのメンタルヘルスに関する基礎的な知識を習得する。	1	7・8	オンデマンド 集合	○	●																														
	4	① ④ ・様々な人権問題について理解を深めるとともに、自身の豊かな人権感覚を養い、よりよい人権教育を推進するための基礎的な知識を習得する。 ・校園種間で連携することの重要性を理解し、校園種間で情報共有や協力を深めるための基礎的な知識を習得する。	1	10	オンデマンド 集合																																
	5	① ④ ・公務員としての使命を自覚し、コンプライアンス意識を高める。 ・実践を振り返って自身の成果と課題を把握し、次年度の目標をもつとともに、より実践的な指導力を高める方法を習得する。	1	1	オンデマンド 集合	●	○																														●

資質の向上に関する指標																												
使	マ	人	人	学	省	受	実	個	個	問	人	安	学	学	給	教	個	考	話	め	コ	情	協	保	学	食	危	P
命	ナ	権	権	び	察	容	態	性	に	問	間	全	校	校	食	科	別	え	し	あ	ミ	報	働	護	校	に	機	D
法	一	教	教	統	す	的	把	の	応	題	係	心	給	給	の	等	な	表	合	て	ユ	共	意	給	関	・	C	
令	般	育	育	け	る	態	伸	じ	た	行	の	安	食	食	の	の	相	現	を	ニ	有	識	の	食	連	全	A	
識	常	の	推	意	姿	勢	長	支	援	動	成	養	生	管	指	指	導	学	学	振	ケ	識	の	連	管	サ		
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	び	返	ー	共	意	の	運	理	イ		
進	推	意	姿	勢	度	握	伸	援	動	成	心	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ク			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
進	推	意	姿	勢	度	握	伸	援	動	成	心	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導	導	び	返	ー	共	意	の	運	理	ル			
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	管	理	理	導													

【校種別職種別研修】																																					
対象校種	小学校・中学校																																				
対象者	令和8年度採用栄養教諭																																				
備考	すべての研修を受講する。																																				
研修名		研修のねらい			ステージ	実施月	実施方法	基本的資質						子ども理解						栄養教諭の専門性						組織の運営と参画											
								1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
栄養教諭新任研修（1年目）	1	・学校給食の概要を知るとともに、食に関する指導の進め方、栄養教諭の役割について理解を深め、責務を自覚し、基礎的知識を習得する。			1	4	オンデマンド 集合	●	○	○		○	○	○	●		○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2	・学校給食の調理過程などの適切な衛生管理についての理解を深め必要な知識を習得する。			1	5	オンデマンド 集合						○	○	○							○	●	○		○				○	○	○		○	○	○	○
	3	・学校給食における栄養管理や大阪市の献立作成の体制について理解を深め、必要な知識を習得する。 ・食物アレルギー対応についての理解を深め、必要な知識を習得する。			1	7	オンデマンド 集合			○		○	○	○	○	○	○					○	○	○						○	○	○		○	○	○	○
	4	・食に関する指導の授業研究に係る事項について、実践研究、研究協議を通して理解し、食に関する指導に係る工夫改善の方法を習得する。			1	9	オンデマンド 集合			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	5	・個別的な相談指導について理解を深め、食に関する健康課題を有する児童生徒に対する指導の方法を習得する。			1	10	オンデマンド 集合			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	6	・食に関する指導の実施において、他教職員や家庭・地域・学校園との連携について理解を深め、必要な指導方法を習得する。			1	12	オンデマンド 集合			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

研修区分	3. 5年次教員研修
目的	教員として教科等の高い専門的知識・技能を習得し、教科等の実践的な指導技術の向上を図る。

【共通研修】																																				
対象校種	全校園																																			
対象者	5年次教員研修該当者																																			
備考																																				
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																															
5年次教員研修	① ② ④ ・自己の授業改善に向けた研修計画作成等に関わる研究協議等を通して、5年次教員としての自己の課題を見つめ直し、年間を通して課題解決に取り組む方法を習得する。 ・メンタルヘルスに関する理解を通して、心身ともに健康を維持して教育活動に携わる方法を習得する。	2	5	集合 or オンライン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29			
	② ・特別支援教育の視点に基づいた一人ひとりの教育的ニーズに応じた具体的な支援法と、子ども理解・保護者対応のあり方を学ぶことで、多様な課題を抱える子どもや保護者を支えるための専門的な知識を習得する。	2	7~9	オンデマンド																																
	① ② ④ ・1年間の自己の授業力向上における教育実践を振り返り、成果と課題を明確にするとともに、次のキャリアステージに向けて目標を設定し、協議を通じて、今後の取組方法を習得する。	2	3	集合 or オンライン																																

【校種別職種別研修】																																	
対象校種	全校園																																
対象者	栄養教諭5年次研修該当者																																
備考																																	
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																												
栄養教諭5年次研修	・自己の学校組織における役割について意識を高めるとともに、栄養教員としての高い専門的知識・技能を習得する。	2	5	集合	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29

資質の向上に関する指標																												
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 す る 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 に 応 じ た 支 援	問 題 行 動	人 間 関 係 の 形 成	安 全 ・ 心 理	学 校 給 食 の 栄 養 管 理	学 校 給 食 の 衛 生 管 理	給 食 の 時 間 の 指 導	教 科 等 の 指 導	個 別 的 な 相 談 指 導	考 え 表 現 す る 学 び	話 し 合 う 学 び	め あ て を 振 り 返 る 学 び	コ ミュ ニ ケー ション	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 と の 連 携	学 校 給 食 の 運 営	食 に 関 する 指 導 の 連 携 ・ 調 整	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サイ クル
基本的資質						子ども理解						栄養教諭の専門性						組織の運営と参画										

◇ 専門力向上研修

研修区分	1. 管理職研修			
目的	今日的な教育課題を踏まえ、管理職に求められる学校園経営全般にわたる専門的資質の向上を図る。			
【教頭昇任予定者】				
対象校種	小学校・中学校			
対象者	教頭昇任予定者			
備考				
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
教頭昇任予定者研修	・学校運営における使命と役割を理解し、その職責を果たすための考え及び実務に関する知識を習得する。	4	2	集合

資質の向上に関する指標																									
使命・法令	倫理観	人権教育推進計画	人権教育の推進	自己伸長	情報収集	めざす学校園の実現	各種調査の活用	安全安心	危機安全	地域社会等との連携・協働	情報発信	予算・情報管理	カリキュラム・マネジメント	メンタルヘルスマネジメント	コンプライアンスの遵守	ハラスメントの防止	職務遂行の管理	授業力の向上	配慮を要する子どもへの支援	保護者・地域との関係構築	研修者の人材配進	適切な人材配置	資質向上	教員の評価	
○	○			○	○	○								○	○	○		○							●

研修区分	2. 首席・指導教諭・幼稚園主任研修			
目的	首席・指導教諭・幼稚園主任として、職務を理解するとともに、その職務を遂行するうえで必要な資質の向上を図る。			
対象校種	小学校・中学校			
対象者	首席・指導教諭			
備考				
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
首席研修	・学校組織の中での首席としての役割を認識し、学校運営について積極的に取り組むことができる資質・能力を習得する。	4	4	集合
指導教諭研修	・指導教諭・指導養護教諭・指導栄養教諭としての職務について理解する。	4	4	集合

資質の向上に関する指標																														
使命・法令	マナー・一般常識	人権教育の推進	人権教育の推進	学習意欲	省察する姿勢	受容的態度	実態把握	個性の伸長	個に応じた支援	問題行動	人間関係の形成	安全安心	学校給食の栄養管理	学校給食の衛生管理	給食の時間の指導	教科等の指導	個別の相談指導	考え表現する学び	話し合いの学び	めあてを振り返る学び	コミュニケーション	情報共有	協働意識	保護者・地域との連携	学校給食の運営	食に関する指導・調整	危機安全	PDCAサイクル		
基本的資質						子ども理解						栄養教諭の専門性						組織の運営と参画												
○	○			○	○																									
●	○			○	○																									

対象校種	小学校・中学校			
対象者	新任首席・新任幼稚園主任・新任指導教諭			
備考				
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
新任首席・新任幼稚園主任研修	・主幹教諭としての職務についての講話を通して、学校園組織の中での役割を認識し、学校園運営に主体的に参画する態度を身に付ける。	4	5	集合
新任指導教諭研修	・新任指導教諭としての職務について理解する。	4	6	集合

基本的資質						子ども理解						栄養教諭の専門性						組織の運営と参画											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
●	○			○	○																								
●	○			○	○																								

研修区分	4. 人権教育研修
目的	人権教育の現状と課題について理解を深めるとともに、人権教育のあり方についての認識を深め、人権が尊重された学校園づくりを図る。

対象校種	全校園
対象者	栄養教諭
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																													
					基本的資質						子ども理解						栄養教諭の専門性						組織の運営と参画											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
コンプライアンス・人権教育研修	・教育公務員としての使命や責任、守らなければならない法令等を理解し、法令遵守の中で、誠実かつ公正に職務を遂行する態度を身に付ける。 ・様々な人権課題について理解を深め、人権を大切にしたい学校園づくりに必要な見識を深める。	1~4	7	オンデマンド			●	○	○	○																								
人権教育集中講座	・各校園の人権課題を把握し、課題解決に向けた企画・推進の中心的な役割を果たすための指導力を習得するとともに、実践的な人権教育の意識とスキルを習得する。	3~4	8	集合			○	●	○	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○	○				○
日本語指導が必要な子どもの教育研修	・帰国・来日等の児童・生徒のよりよい支援のあり方について考え、日本語を母語としない子どもたちへの教育や在籍学級での教育を充実させるための指導力を身に付ける。	3~4	8	集合			○	●	○	○	○	○	○	○	○	○											○	○						○
	・帰国・来日等の児童・生徒のよりよい支援のあり方について考え、日本語を母語としない子どもたちへの教育や在籍学級での教育をより一層深化・充実させるための指導力を身に付ける。	3~4	8	集合			○	●	○	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○	○	○	○		○

資質の向上に関する指標																												
使	マ	人	人	学	省	受	実	個	個	問	人	安	学	学	給	教	個	考	話	め	コ	情	協	保	学	食	危	P
命	ナ	権	権	び	察	容	態	性	に	問	間	全	校	校	食	科	別	え	し	あ	ミ	報	働	護	校	に	機	D
・	ー	教	教	続	す	的	把	の	に	係	心	給	給	の	等	な	表	合	て	ユ	共	意	者	給	関	・	C	
法	一	育	育	ける	る	姿	伸	応	行	の	安	食	食	の	相	現	う	を	ニ	有	識	・	食	給	連	・	A	
令	般	の	の	推	意	態	支	じ	た	形	心	の	の	指	談	す	学	振	ケ	識	の	地	食	の	連	調	サ	
識	常	推	推	進	欲	勢	長	た	支	成	理	衛	衛	導	導	学	返	シ	共	の	域	の	運	携	整	イ		
題	課	進	進	欲	勢	度	握	伸	援	動	成	生	生	導	導	び	る	シ	有	識	の	連	携	携	携	管	ク	
進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	進	ル

研修区分	10. 特別支援教育研修
目的	発達障がいを含む障がいへの理解を深め、障がいのある幼児児童生徒への適切な指導・支援を行うことができるよう、特別支援教育に関する専門性の向上を図る。

対象校種	全校園
対象者	栄養教諭
備考	

研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	資質の向上に関する指標																												
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
特支担当者必修研修	・特別支援教育の教育課程についての基本事項を理解し、適切な指導方法や支援方法を習得する。	1~4	4~7	オンデマンド	○			○	○	○	○	●	○													○						○	
	・個別の指導計画のPDCAサイクルを理解し、教育的ニーズに応じた自立活動の実践的な指導方法や支援方法を習得する。	1~4	9~12	オンデマンド				○	○	○	○	○	○													○		○				●	
	・個別の教育支援計画・個別の指導計画を活用した、効果的な指導方法や支援方法、適切な連携方法を習得する。	1~4	1~3	オンデマンド				○	○	○	○	○	○	○												○		○				○	
インクルーシブ教育研修	・発達が気になる子どもの特性を理解し、アセスメントを指導や支援に生かすポイントを習得する。	1~2	5	集合					○	○	○	○	○	●																	○		
	・発達が気になる子どもに対するアンガーマネジメントの指導方法を習得する。	1~3	5	集合					○	○	○	○	○	○	●																	○	
	・発達が気になる子どもの二次障がいを未然に防止するために必要となる指導や支援、教育相談の方法を習得する。	1~3	6	集合				○	○	○	○	○	○	○	○							○	○									○	
	・発達が気になる子どもに対するSEL（社会性と情動の学習）の指導方法を習得する。	1~3	6	集合				○	○	○	○	○	○	○	○	○						○										○	
	・PBS（ポジティブ行動支援）について理解し、PBSに基づく指導のポイントを習得する。	1~3	7	集合				○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○						○	○	○					○	
	・発達が気になる子どもの性の課題について学び、年齢や段階に応じた性教育および性発達の支援について習得する。	1~3	9	集合				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○	○					○	
	・一人一人の発達に基づく言語やコミュニケーションの指導の方法について習得する。	1~3	9	集合				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○	○	○				○	
	・校内委員会の機能や校内外の連携方法、チーム支援の目的や意義を理解し、校内外支援体制構築のポイントを習得する。	3~4	12	集合				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○	○	○	○	○			○	
	・事例検討や協議を通し、校内外でインクルーシブ教育を推進するための資質・能力を習得する。	3~4	12	集合				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								○	○						○	
	・事例検討や協議を通し、校内外でチーム支援を推進するための資質・能力を習得する。	3~4	1	集合				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								○	○	○	○	○	○		○	

資質の向上に関する指標																													
使命・法令	マナー・一般常識	人権教育の推進	人権教育の推進	学習者の意欲	省察する姿勢	受容的態度	実態把握	個性の伸長	個性に応じた支援	個別問題の対応	人間関係の形成	安全安心	学校給食の栄養管理	学校給食の衛生管理	給食の時間の指導	教科等の指導	個別的な相談指導	考え表現する学び	話し合う学び	めあてを振り返る学び	コミュニケーション	情報共有	協働意識	保護者・地域との連携	学校給食の運営	食に関する指導の連携・調整	危機・安全管理	PDCAサイクル	
基本的資質						子ども理解						栄養教諭の専門性						組織の運営と参画											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	

研修区分	13. 栄養教職員研修
目的	栄養教職員としての専門性と役割についての理解を深め、食に関する指導や学校給食の管理を遂行するための指導力や管理能力の向上を図る。

対象校種	小学校・中学校			
対象者	栄養教諭			
備考	栄養教職員実技研修は、新任教員研修（2年目）必修・栄養教職員課題別研修は、中堅教員研修選択研修			
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
栄養教職員実技研修	・食に関する指導や学校給食の管理の現状と課題を知り、講義と演習等を通して専門的知識を身に付け、知識・技能の向上を図る。	1~4	9	集合
栄養教職員課題別研修	・食に関する指導や学校給食の管理の現状と課題を知り、オンデマンド研修による講義等により専門的知識を身に付け、指導力や管理能力の向上を図る。	1~4	6	オンデマンド
	・食に関する指導や学校給食の管理の現状と課題を知り、講義等により専門的知識を身に付け、指導力や管理能力の向上を図る。	1~4	10	オンデマンド 集合
	・食に関する指導や学校給食の管理の現状と課題を知り、オンデマンド研修による講義等により専門的知識を身に付け、指導力や管理能力の向上を図る。	1~4	2	オンデマンド

資質の向上に関する指標																												
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題 進 欲	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 す る 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 に 応 じ た 支 援	問 題 行 動 成 果	人 間 関 係 の 形 成	安 全 ・ 安 心	学 校 給 食 の 栄 養 管 理	学 校 給 食 の 衛 生 管 理	給 食 の 時 間 の 指 導	教 科 等 の 指 導	個 別 的 な 相 談 指 導	考 え 表 現 す る 学 び	話 し 合 う 学 び	め あ て を 振 り 返 る 学 び	コ ミュ ニ ケー ション	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 と の 連 携	学 校 給 食 の 運 営	食 に 関 する 指 導 の 連 携 ・ 調 整	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サイ クル
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
	○	○		○	○		○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
			○	○	○	○	○	○	○			○			○	●	○	○			○	○					○	○
	○	○		○	○		○	○	○			○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○		○	○		○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

研修区分	14. 常勤講師研修
目的	常勤講師として必要な基本的知識を習得する。

対象校種	小学校・中学校			
対象者	常勤講師・臨時講師（非常勤講師を除く）			
備考				
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
栄養職員採用1年未満研修	・学校給食の概要を知るとともに、食に関する指導の進め方、栄養教諭の役割について理解を深め、責務を自覚し、基礎的知識を習得する。	—	4	集合

資質の向上に関する指標																												
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題 進 欲	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 す る 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 に 応 じ た 支 援	問 題 行 動 成 果	人 間 関 係 の 形 成	安 全 ・ 安 心	学 校 給 食 の 栄 養 管 理	学 校 給 食 の 衛 生 管 理	給 食 の 時 間 の 指 導	教 科 等 の 指 導	個 別 的 な 相 談 指 導	考 え 表 現 す る 学 び	話 し 合 う 学 び	め あ て を 振 り 返 る 学 び	コ ミュ ニ ケー ション	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 と の 連 携	学 校 給 食 の 運 営	食 に 関 する 指 導 の 連 携 ・ 調 整	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サイ クル
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
	●	○	○	○	○		○	●		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

研修区分	15. 特別企画研修
目的	喫緊の教育課題に対応した研修により、課題解決のための知識・技能の向上を図る。

対象校種	全校園				
対象者	管理職・教員すべて				
備考					
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	
応急手当普及員講習	・応急手当普及員として養成し、所属校の教職員に対し研修等を実施することにより、児童・生徒の事故等に的確に対応できる学校づくりの方法を習得する。	1～管	5, 7, 8	集合	

資質の向上に関する指標																													
使 命 ・ 法 令	マ ナ ー ・ 一 般 常 識	人 権 課 題 進 欲	人 権 教 育 の 推 進	学 び 続 け る 意 欲	省 察 す る 姿 勢	受 容 的 態 度	実 態 把 握	個 性 の 伸 長	個 に 応 じ た 支 援	問 題 行 動 成 果	人 間 関 係 の 形 成	安 全 ・ 安 心	学 校 給 食 の 栄 養 管 理	学 校 給 食 の 衛 生 管 理	給 食 の 時 間 の 指 導	教 科 等 の 指 導	個 別 的 な 相 談 指 導	考 え 表 現 す る 学 び	話 し 合 う 学 び	め あ て を 振 り 返 る 学 び	コ ミュ ニ ケー ション	情 報 共 有	協 働 意 識	保 護 者 ・ 地 域 と の 連 携	学 校 給 食 の 運 営	食 に 関 する 指 導 の 連 携 ・ 調 整	危 機 ・ 安 全 管 理	P D C A サイ クル	
																													基本的資質
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
○			○									○											○						●

教職員研修計画 (管理職)

◇ 専門力向上研修

1. 管理職研修	76
6. 教育課程に関わる研修	78
10. 特別支援教育研修	78
15. 特別企画研修	78

◇ 専門力向上研修

研修区分	1. 管理職研修
目的	今日的な教育課題を踏まえ、管理職に求められる学校園経営全般にわたる専門的資質の向上を図る。

資質の向上に関する指標																								
使命・法令	倫理観	人権教育推進計画	人権教育の推進	自己伸長	情報収集	めざす学校園の実現	各種調査の活用	安全安心	危機安全	地域社会等との連携・協働	情報発信	予算・情報管理	カリキュラム・マネジメント	メンタルヘルスマネジメント	コンプライアンスの遵守	ハラスメントの防止	職務遂行の管理	授業力の向上	配慮を要する子どもへの支援	保護者・地域との関係構築	研修者の推進	適切な人材配置	資質向上	教職員の評価
基本的資質						学校経営・マネジメント																		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

対象校種	全校園			
対象者	校園長			
備考				
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
校園長研修	・管理職としての資質を高めるため、「管理職としての資質の向上に関する指標」をもとに学校園で起こり得る様々な事象や問題に関する知識や対応の方法を理解する。また自身の資質の向上に応じた研修を選択し、学校園運営の向上に向けた方法を習得する。	管2	7~2	集合 オンデマンド

対象校種	幼稚園			
対象者	園長			
備考				
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
園長研修	・幼稚園教育要領の実施にあたり、幼稚園教育・保育に関する内容の充実について理解する。	管2	8	集合
	・多角的な視点から、幼稚園運営に関する知識理解を深め、特色ある幼稚園づくりに向けたマネジメントについて理解する。	管2	2	集合

基本的資質						学校経営・マネジメント																		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
○	○			○	○	○			○	○		●						○	○			○	○	
○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○

対象校種	全校園			
対象者	新任校園長			
備考				
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
新任校園長研修	・管理職としての資質を高めるため、校園管理運営の基本的な諸課題や留意すべき事項について理解する。また、各校園の現状と課題を交流し、その対応や解決策を考え、方法を習得する。	管2	4	集合 オンデマンド

基本的資質						学校経営・マネジメント																		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○

対象校種	全校園			
対象者	校長・准校長・園長・副校長・教頭			
備考				
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法
コンプライアンス・人権教育研修（管理職）	・教育公務員としての使命や責任、守らなければならない法令等を理解し、法令遵守の中で、誠実かつ公正に職務を遂行する態度を身に付ける。 ・様々な人権課題について理解を深め、人権を大切にされた学校園づくりに必要な見識を深める。	管1・2	7	オンデマンド

基本的資質						学校経営・マネジメント																		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
○	○	○	●												○									

【管理職・首席・幼稚園主任】																													
対象校種	全校園																												
対象者	校長・准校長・園長・副校長・教頭・首席・幼稚園主任																												
備考						基本的資質						学校経営・マネジメント																	
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
学校園運営研修	1	・特別支援教育の教育課程およびインクルーシブ教育推進のための管理職の役割について理解する。	管1・2	未定	未定	○	○	○	○	○	○			○	○			○	●	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	2	・管理職の方針のもと、学校園全体で取り組む道徳教育を充実させるための方法について理解する。	管1・2	10	集合 or オンデマンド	○	○			○	○			○		○	○	○	●										
特別企画研修		※緊急な課題が生じたときに実施	—	—	—																								

【副校長・教頭・幼稚園主任】																													
対象校種	全校園																												
対象者	副校長・教頭・幼稚園主任																												
備考						基本的資質						学校経営・マネジメント																	
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
副校長・教頭・幼稚園主任研修	1	・学校園運営に関する見識を深め、教職員の育成に関する知識・技能を習得する。	管1	5	集合 オンデマンド	○	○			○	○	○			○	○	○	○	●	●	○	○	○				○	○	○
	2	・人権尊重の学校園づくりに関する見識を深め、教職員の育成に関する知識・技能を習得する。	管1	6	集合	○	○	○	●	○	○			○	○			○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○

【小学校・中学校】																													
対象校種	小学校・中学校																												
対象者	副校長・教頭																												
備考						基本的資質						学校経営・マネジメント																	
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
新任副校長・教頭研修	1	・管理職としての資質を高めるため、学校の管理運営に関する基本的な諸課題や留意すべき事項について理解する。	管1	7	集合	●	○			○	○			○	○		○			○	○	○						○	
	2	・管理職としての資質を高めるため、各校種の教育推進上の諸課題について認識を深め、学校の管理運営に関する知識を習得する。	管1	8~10	オンデマンド	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【校園長昇任予定者】																													
対象校種	全校園																												
対象者	校園長昇任予定者																												
備考						基本的資質						学校経営・マネジメント																	
研修名	研修のねらい	ステージ	実施月	実施方法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
校園長昇任予定者研修		・組織マネジメントの代表的な手法に、学校園で活用できる様々な要素を加え、校園長としての組織マネジメントの考え方と進め方を習得する。	管1	2	集合	○	○			○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

